

様式第 6 法第 48 条第 1 項第 7 号関係（保安林の指定又は解除関係）

森林法第 26 条の 2 に規定する保安林の解除に関する事項

森林の所在場所					全面積	要解除 実測又は 見込面積	備考
市(郡)	(町村)	(大字)	(字)	地番	実測又は見込	見込面積	
石 巻		鮎川浜	清崎山	6-1	25.5128	0.4212	潮害防備保安林 兼保健保安林
石 巻		鮎川浜	清崎山	6-2	6.0539	0.5116	保健保安林
石 巻		鮎川浜	清崎山	8	3.9559	1.0385	潮害防備保安林 兼保健保安林
石 巻		鮎川浜	清崎山	9	0.1634	0.0456	保健保安林
計					35.6860	2.0169	

添付書類

- 1 指定・解除調書
- 2 指定・解除調査地図（ただし、法第 46 条第 2 項第 3 号に規定する土地利用方針に添付する図面等に必要な事項が記載されている場合は省略可能とする。）
- 3 位置図
- 4 その他必要な書類
  - ※ 保安林を森林以外の用途に供することを目的とする場合は以下を添付すること。
    - (1) 転用の目的に係る事業又は施設に関する計画書
    - (2) 転用に伴って失われる当該保安林の機能に代替する機能を果たすべき施設の設置に関する計画書
    - (3) 上記(1)、(2)の事業又は施設の設置について行政庁の免許、許可、認可その他の処分を必要とする場合には、当該処分に係る申請の状況を記載した書類（既に処分があったものについては、当該処分があったことを証する書類）

保安林解除調書

		整理番号			
所在場所		流域名	北上川		市町村森林整備計画名
		単位区域名	石巻市		
		森林計画区名	宮城北部		管轄森林管理署名
		宮城県石巻市鮎川浜清崎山6-1		ほか1筆	
森所有者	権利の種類	所有権			
	住所氏名	宮城県石巻市			
当該森林に関する登記済の権利	権利の種類				
	権利者住所氏名				
保安林	指定年月日	平成13年6月12日			
	指定された目的	潮害の防備			
面積	区分	不動産登記簿		実測(又は見込)	
	保安林面積	29	4687 ha	(実測)	29 4687 ha
	要解除面積			(実測)	1 4597 ha
	残置面積			(見込)	28 0090 ha
保安林の現況	地況	位置 石巻市役所から南東へ約22km	地質 中生代白亜紀砂岩	土壌 砂質土	
		傾斜 5° ~ 10°	標高 40~70m	降水量年平均 1,062.7mm	
林の現況	林況	樹種及び混合歩合(%) 林齢		疎密度	
		アカマツ 30.0% 広葉樹 70.0%	アカマツ 80年生 広葉樹 50年生	中	
林の現況	林況	蓄積(ha当たり)	生育状況	下層植生	
		針葉樹 104m3 (237m3/ha) 広葉樹 131m3 (128m3/ha)	中	シダ類	
林の現況	無立木地面積	なし			
林の現況	荒廃状況等	要解除地及びその周辺に荒廃地等はない			

治山事業との関係		平成14年度生活環境保全林整備事業(本数調整伐) 施工地	
受益対象	範囲,種類 数量等	石巻市鮎川浜清崎地区(公共施設7棟,住戸12戸)	
	既往の被災 状況等	特になし	
指定施業要件の内容		伐採種: 択伐, 限度: 30%	
保安林の級別区分		級地・判定の事由: 1級地	
		①治山事業施行地である。	
		②平均傾斜度は25°以上でない。	
		③保全対象に直接重大な影響がない。	
		④海岸に近接して所在しているが, 林帯の幅が150メートル未満でない。	
		⑤残置・造成森林である。	
保安林解除を必要とする理由		(1)適用条項: 森林法第26条の2第2項(公益上の理由)	
		(2)解除理由: 公共住宅用地	
		(3)公益上の理由を認める根拠: 復興整備事業(集団移転促進事業: 土地収用法第3条第30号で規定される住宅経営に類似)	
		(4)検討の細部: 別添付表のとおり	
解除に対する関係者の意見	森林所有者等	同意している。	
	受益者	異議なし。	
他の法令による森林の施業制限との関係		自然公園法南三陸金華山国定公園第二種特別地域	
調査者・職氏名 調査年月日		宮城県農林水産部森林整備課治山班 技術主幹 小泉 智 平成25年11月19日 調査	
備考	(1) 不動産登記簿との照合年月日 平成25年11月19日 仙台法務局 石巻支局		
	(2) 聴取及び現地調査立会人 石巻市復興事業部集団移転対策第1課 技術主幹 沼沢重幸		

## 保安林解除調書附属明細書

所在場所			森林所有者		登記済の権利		保安林面積		要解除面積	残置面積	森林の現況	治と山の事業関係	指定の施業内容	他の法令による森林の施業制限等との関係
(大字)	(字)	地番	権利の種類	権利者住所・氏名	権利の種類	権利者住所・氏名	不動産簿	実測又は見込	実測又は見込	実測又は見込				
鮎川浜	清崎山	6-1	所有権	宮城県石巻市	—	—	ha 25.5128	ha 25.5128	ha 0.4212	ha 25.0916	アカマツ 80年生 広葉樹 50年生	平成14年度 生活環境保全林整備 事業施工地	択伐30%	自然公園法南三陸 金華山国定公園 第二種特別地域
鮎川浜	清崎山	8	所有権	宮城県石巻市	—	—	3.9559	3.9559	1.0385	2.9174	アカマツ 80年生 広葉樹 50年生	平成14年度 生活環境保全林整備 事業施工地	択伐30%	自然公園法南三陸 金華山国定公園 第二種特別地域
計	1字	2筆					29.4687	29.4687	1.4597	28.0090				

保安林解除調書

所在場所		流域名	北上川		市町村森林整備計画名	石巻市	
		単位区域名	宮城北部		管轄森林管理署名	-	
		森林計画区名	宮城北部				
		宮城県石巻市鮎川浜清崎山6-1 ほか3筆					
森所有者	権利の種類	所有権					
	住所氏名	宮城県石巻市					
当該森林に関する登記済の権利	権利の種類						
	権利者住所氏名						
保安林	指定年月日	昭和57年7月24日					
	指定された目的	公衆の保健					
面積	区分	不動産登記簿		実測（又は見込）			
	保安林面積	35	6860 ha	(実測)	35	6860 ha	
	要解除面積			(実測)	2	0169 ha	
	残置面積			(見込)	33	6691 ha	
保安林の現況	地況	位置 石巻市役所から南東へ約22km	地質 中生代白亜紀砂岩	土壌 砂質土			
		傾斜 5°～10°	標高 40～70m	降水量年平均 1,062.7mm			
林の現況	林況	樹種及び混合歩合(%)		林齢	疎密度		
		アカマツ 30.0% 広葉樹 70.0%	アカマツ 80年生 広葉樹 50年生		中		
林の現況	林況	蓄積(ha当たり)	生育状況		下層植生		
		針葉樹 143m <sup>3</sup> (237m <sup>3</sup> /ha) 広葉樹 181m <sup>3</sup> (128m <sup>3</sup> /ha)	中		シダ類		
林の現況	無立木地面積	なし					
林の現況	荒廃状況等	要解除地及びその周辺に荒廃地等はない					

治山事業との関係		平成14年度生活環境保全林整備事業(本数調整伐) 施工地	
受益対象	範囲,種類 数量等	石巻市(人口 151,040人)	
	既往の被災 状況等	特になし	
指定施業要件の内容		伐採種: 択伐, 限度: 30%	
保安林の級別区分		級地・判定の事由: 1級地	
		①治山事業施行地である。	
		②平均傾斜度は25°以上でない。	
		③保全対象に直接重大な影響がない。	
		④海岸に近接して所在しているが, 林帯の幅が150メートル未満でない。	
		⑤残置・造成森林である。	
保安林解除を必要とする理由		(1) 適用条項: 森林法第26条の2第2項(公益上の理由)	
		(2) 解除理由: 公共住宅用地	
		(3) 公益上の理由を認める根拠: 復興整備事業(集団移転促進事業: 土地収用法第3条第30号で規定される住宅経営に類似)	
		(4) 検討の細部: 別添付表のとおり	
解除に対する関係者の意見	森林所有者等	同意している。	
	受益者	異議なし。	
他の法令による森林の施業制限との関係		自然公園法南三陸金華山国定公園第二種特別地域	
調査者・職氏名 調査年月日		宮城県農林水産部森林整備課治山班 技術主幹 小泉 智 平成25年11月19日 調査	
備考	(1) 不動産登記簿との照合年月日 平成25年11月19日 仙台法務局 石巻支局		
	(2) 聴取及び現地調査立会人 石巻市復興事業部集団移転対策第1課 技術主幹 沼沢重幸		

## 保安林解除調書附属明細書

所在場所			森林所有者		登記済の権利		保安林面積		要解除面積	残置面積	森林の現況	治と山の事業関係	指定の施業内容	他の法令による森林の施業制限等との関係
(大字)	(字)	地番	権利の種類	権利者住所・氏名	権利の種類	権利者住所・氏名	不動産簿	実測又は見込	実測又は見込	実測又は見込				
鮎川浜	清崎山	6-1	所有権	宮城県石巻市	—	—	ha 25.5128	ha 25.5128	ha 0.4212	ha 25.0916	アカマツ 80年生 広葉樹 50年生	平成14年度 生活環境保全林整備 事業施工地	択伐30%	自然公園法南三陸 金華山国定公園 第二種特別地域
鮎川浜	清崎山	6-2	所有権	宮城県石巻市	—	—	6.0539	6.0539	0.5116	5.5423	アカマツ 80年生 広葉樹 50年生	—	択伐30%	自然公園法南三陸 金華山国定公園 第二種特別地域
鮎川浜	清崎山	8	所有権	宮城県石巻市	—	—	3.9559	3.9559	1.0385	2.9174	アカマツ 80年生 広葉樹 50年生	平成14年度 生活環境保全林整備 事業施工地	択伐30%	自然公園法南三陸 金華山国定公園 第二種特別地域
鮎川浜	清崎山	9	所有権	宮城県石巻市	—	—	0.1634	0.1634	0.0456	0.1178	アカマツ 80年生 広葉樹 50年生	—	択伐30%	自然公園法南三陸 金華山国定公園 第二種特別地域
計	1字	4筆					35.6860	35.6860	2.0169	33.6691				

## 事業計画の概要

事 項		内 容				
申 請 者	住 所	宮城県石巻市穀町14-1				
	氏 名	宮城県石巻市長 亀山 紘				
事 業 者	住 所	同 上				
	氏 名	同 上				
転 用 目 的		公共住宅用地とするため				
用 地 面 積  ( ha )	用地の現況 転用後の用途	保 安 林	山 林	宅 地	そ の 他	計
	住宅用地	0.82	-	-	-	0.82
	公共施設用地	0.02	-	0.22	-	0.24
	道路用地	0.49	0.00	0.14	0.01	0.64
	公 園	0.13	-	0.00	-	0.13
	造成緑地	0.56	0.03	0.50	0.00	1.09
	計	2.02	0.03	0.86	0.01	2.92
	工 事 計 画	全 体	着工 平成 26 年 1 月 10 日 ・ 完了 平成 27 年 3 月 31 日			
保安林部分		着工 平成 26 年 1 月 10 日 ・ 完了 平成 27 年 3 月 31 日				
所 要 事 業 費  ( 千 円 )	区 分	合 計 A	保全施設費 B		B / A	
	用 地 費					
	工 事 費	347,832	202,400		58%	
	そ の 他					
	計	347,832	202,400			
そ の 他	<p>1 事業の名称 鮎川浜地区防災集団移転促進事業（清崎地区）</p> <p>2 事業の規模 施行面積 2.92ha 移転住戸33戸</p> <p>3 代替施設の概要：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・植生工（植生基材吹付工 4,341.9㎡，種子吹付工 911.0㎡）</li> <li>・擁壁工（重力式擁壁 4.8m，L型擁壁 519.0m，補強土壁 123.1m）</li> <li>・舗装工（滑り止め舗装 2,592.1㎡，アスファルト舗装 3,769.7㎡，ダスト舗装 3,233.9㎡）</li> <li>・排水工（U型側溝 1,977.9m，可変側溝 347.8m，法面排水 158.9m，集水枡等 91個 ほか）</li> </ul>					

事業計画の内容審査結果

事項		項目		意見		理由			
① 事業等の実施の確実性の検討	計画内容 保安地 の 使用 等	内容	有	(有)	無	東日本大震災復興特別区域法に基づく復興整備計画による復興整備事業で、事業計画について国土交通大臣の同意を取得しており、当該計画は具体的でかつ、確実に実施されるものと認められる。			
		目的	有	(有)	全部	一部	—		
		権利の種類	有	無	(全部)	全部	一部	平成10年7月16日及び平成11年10月28日付けで既に取得済。	
		権利の範囲	有	無	(全部)	全部	一部	—	
		権利の取得状況	有	無	(全部)	全部	一部	—	
		権利の行使	有	無	(全部)	全部	一部	—	
		権利の存続	有	無	(全部)	全部	一部	—	
		権利の譲渡	有	無	(全部)	全部	一部	—	
		権利の質	有	無	(全部)	全部	一部	—	
		権利の利益	有	無	(全部)	全部	一部	—	
		権利の消滅	有	無	(全部)	全部	一部	—	
		権利のその他	有	無	(全部)	全部	一部	—	
① 事業等の実施の確実性の検討	計画内容 保安地 の 使用 等	内容	有	(所有権)	(全部)	全部	一部	平成10年7月16日及び平成10年11月25日付けで既に取得済。	
		目的	有	無	(全部)	全部	一部	—	
		権利の種類	有	無	(全部)	全部	一部	—	
		権利の範囲	有	無	(全部)	全部	一部	—	
		権利の取得状況	有	無	(全部)	全部	一部	—	
		権利の行使	有	無	(全部)	全部	一部	—	
		権利の存続	有	無	(全部)	全部	一部	—	
		権利の譲渡	有	無	(全部)	全部	一部	—	
		権利の利益	有	無	(全部)	全部	一部	—	
		権利の消滅	有	無	(全部)	全部	一部	—	
		権利のその他	有	無	(全部)	全部	一部	—	
		事業の許認可	関係法令	要	不要			都市計画法第29条第2項の許可 (開発許可)	自然公園法第20条第3項の許可 (工作物の新築の許可)
事業の許認可	関係法令	要	不要			平成26年1月10日公表予定の復興整備計画により許可見込み。	平成26年1月10日公表予定の復興整備計画により許可見込み。		
事業の許認可	関係法令	要	不要			申請書提出済	申請書提出済		
事業の許認可	関係法令	要	不要			申請書提出済	申請書提出済		
事業の許認可	関係法令	要	不要			申請書提出済	申請書提出済		
事業の許認可	関係法令	要	不要			申請書提出済	申請書提出済		
事業の許認可	関係法令	要	不要			申請書提出済	申請書提出済		
事業の許認可	関係法令	要	不要			申請書提出済	申請書提出済		
事業の許認可	関係法令	要	不要			申請書提出済	申請書提出済		
事業の許認可	関係法令	要	不要			申請書提出済	申請書提出済		
事業の許認可	関係法令	要	不要			申請書提出済	申請書提出済		

事業計画の内容審査結果

事項		項目		意見		理由	
①	資金関係	係	(有)	・	無	東日本大震災復興交付金による。(平成24年12月10日交付決定)	
	信用状況	況	(有)	・	無	省略(石巻市が事業主体である。)	
	技術の保有	有	(有)	・	無		
	実施上の阻害要因	因	有	・	(無)	石巻市が事業主体であり、当該事業区域に係る用地も確保され、関係法令の許認可も取得済みであることから、確実に事業が行われると認められる。	
②	法令上の制約	約	有	・	(無)	東日本大震災により被災した鮎川浜地区の集団移転が目的であり、漁業従事者が多い当該地区の住民の安全と利便性を考慮した場合、既存市街地に近接し、漁港へのアクセスが可能で海が見える安全な高台を確保できるのは当該地以外に無く、他に適地を求めることは困難である。 事業の目的から当該申請箇所以外に用地を選定することは困難であり、事情やむを得ないものと認められる	
	技術上の制約	約	(有)	・	無		
	現地の適性	性	(適)	・	不適		
	結論	論	(適)	・	不適		
③	法令による基準が	有無	(有)	・	無	宮城県土木設計マニュアル、宅地防災マニュアル、道路構造令等 各種関係指針及び道路構造令の基準に準拠し設計されたものであり、必要最小限度の面積と認められる。	
	法規場	合	(適)	・	不適		
	法令による基準がない場合	合	(適)	・	不適		
	個別計画等との関係	係	(適)	・	不適		
④	保安林の機能代替施設	論	(適)	・	不適	本事業は復興整備計画に基づき集団移転促進事業であり、各種関係指針等に基づき設計され、その設計図書等の内容から区域及び面積は必要最小限であると認められる。	
	転用による保安上の影響の検討	否	(適)	・	不適	植生工、擁壁工、舗装工、排水工等が適切に計画されている。 計画されている代替施設の内容は、保安林の機能の代替として適当である。	



事業計画の内容審査結果

事項	項目	留意	見	理由	
④ 転用による 保安上の影 響の検討	工事中の対策 工事の対策 転用の対策 転用後の対策 転用による被害防止対策	対策の有無	・ 無	工事中は、素堀側溝や沈砂池等を設置し、土砂の流出や崩壊を防止する。また、工事後の対策を兼ねる排水工、擁壁工、植生工等を土工後順次施工する計画である。	
		対策のねらい	・ 不適	排水工、舗装工及び植生工により土砂の流出を防止するとともに、擁壁工により土砂の崩壊を防止する計画である。	
		水処理	水理計画等	・ 不適	各水理公式、係数、使用した因子等適切に計算されている。
			地下排水	・ 不適	基礎地盤からの湧水はない。
		表面排水	表面排水	・ 不適	U型側溝等により集水し、流末排水施設に導水する計画であり適切である。
			流末処理	・ 不適	流末は既存排水施設に流下させる計画で、安全に流下できることから、適切である。
		土砂流出防止	残土処理	・ 不適	残土については66,686m <sup>3</sup> 発生するが、他の復興整備事業の盛土材として使用する計画である。
			法面保護	・ 不適	切土法面勾配は1:1.2とし、植生基材吹付工を施工、盛土法面勾配は1:1.8とし、種子吹付工を施工し、土砂の流出を防止する計画であり適切である。
		その他	土砂流出量	・ 不適	年間土砂流出量を裸地300m <sup>3</sup> /haで算出しており適切である。
			防止施設	・ 不適	仮設の沈砂池等を設置するとともに、排水工、擁壁工及び舗装工により土砂の流出を防止する計画であり適切である。
		④ 転用による 保安上の影 響の検討	その他	・ (不適)	なし
			対策の有無	・ 無	
			対策のねらい	・ 不適	
			水理計画等	水理計画等	・ 不適
地下排水	・ 不適				
表面排水	表面排水		・ 不適		
	流末処理		・ 不適	工事中の対策が転用後の対策を兼ねており、工事中の対策に記載してあるので省略する。	
土砂流出防止	残土処理		・ 不適		
	法面保護		・ 不適		
その他	土砂流出量		・ 不適		
	防止施設		・ 不適		
工事の 代替施設設置の 確	その他		・ (不適)	なし	
	工事の工程		・ 不適	土工事に先行し防災工を施工する計画であり、進捗に応じ排水工等を代替施設を施工する計画であることから適切である。	
	代替施設設置の 確		計画の具体性	・ 無	
		用地取得等	・ 無	土工事の進捗に応じ排水施設や法面緑化等が施工される計画であり、本工事の一環として代替施設が計画されていることから、確実に設置されると認められる。	
		資金関係	・ 無		
		その他	・ (不適)	なし	
	土地利用上の配慮	・ 不適	造成にあたっては、傾斜地を避け極力土工量が少なくなるよう計画されており、土砂の流出、崩壊を防止するよう配慮されている。		
	結論	・ 不適	計画内容等は適切であり、本工事の一環として代替施設が計画されており、確実に実施されるものと認められる。また、工事中及び転用後の災害の防止対策も適切で、転用後における国土の保全上の影響は支障がないものと認められる。		

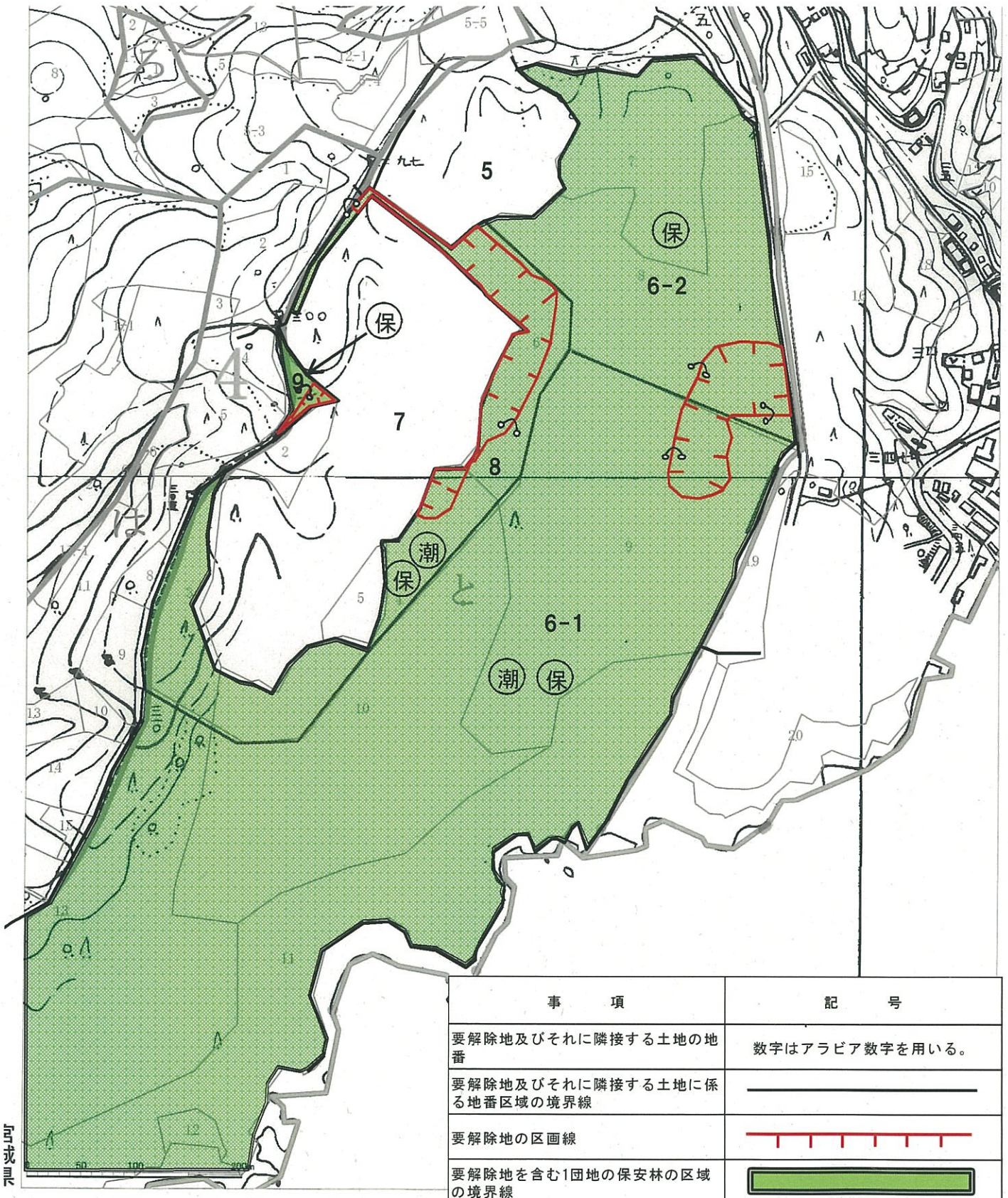
# 保安林解除調査地図

(冠せず) (冠せず)

所在場所：宮城県石巻市鮎川浜清崎山6-1 ほか3筆

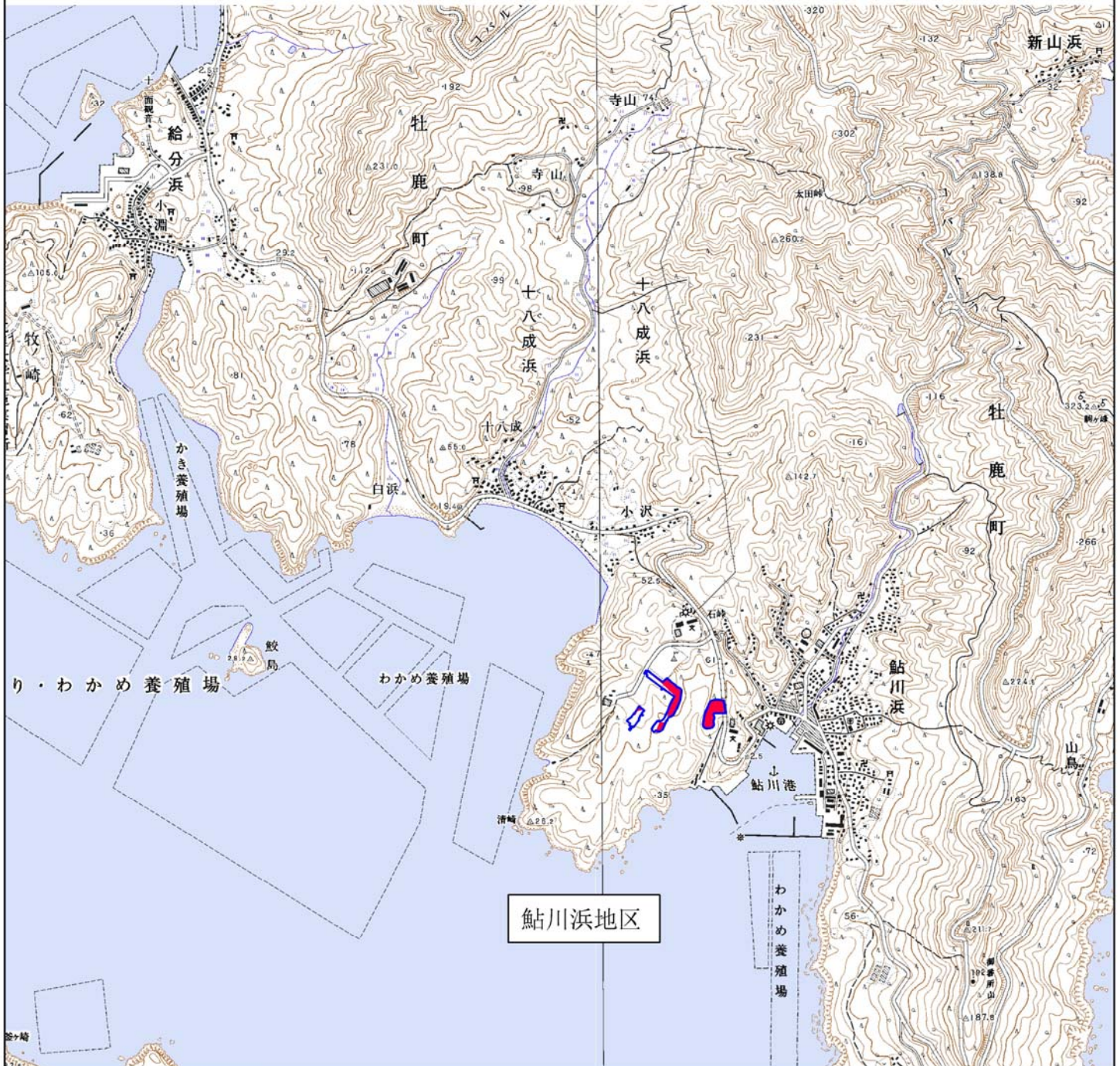
指定の目的：潮害の防備兼公衆の保健

要解除面積：2.0169 ha 縮尺：1/5,000



事項	記号
要解除地及びそれに隣接する土地の地番	数字はアラビア数字を用いる。
要解除地及びそれに隣接する土地に係る地番区域の境界線	—————
要解除地の区画線	——— ——— ——— ——— ———
要解除地を含む1団地の保安林の区域の境界線	—————

防災集団移転促進事業 保安林解除申請箇所位置図  
 (牡鹿 鮎川浜地区) S=1:30,000



鮎川浜地区

凡 例	
事 項	記 号
行政区界	— — —
事業区域	— (blue line)
解除申請区域	■ (red square)

記載事項	記載注意
1 転用の目的に係る事業又は施設の名称	鮎川浜地区防災集団移転促進事業 (事業実施の根拠法令) 防災のための集団移転促進事業に係る国の財政上の特別措置等に関する法律
2 当該事業を行い、又は施設を設置する者の氏名及び住所	(1) 事業主体 宮城県石巻市 (2) 住所 宮城県石巻市穀町14番1号
3 当該事業等の用に供するため当該保安の林土地を選定した理由	<p>平成 23 年 3 月 11 日に東北地方太平洋沖地震が発生し、震度 6 強の激しい揺れとその後の沿岸域全域に襲来した巨大津波は、多くの人命と住まいや公共施設等多くの財産が失われました。この地震と津波により、死者 3,145 名、行方不明者 447 名(平成 24 年 12 月時点)、全壊家屋 22,357 棟(平成 23 年 10 月時点)が失われました。</p> <p>鮎川浜地域でも死者 18 名、行方不明者 5 名、578 世帯が被害を受け、低平地での住宅再建では安心して安全な生活が確保することは困難と判断し、低平地を災害危険区域に指定し、住民と話し合いながら高台への集団移転をすることが決定しました。</p> <p>移転地の選定にあたっては、住民意向を踏まえ、中心市街地や漁港に近く、かつ海が見える場所で津波被害が想定されない高台について検討しました。鮎川浜地域では、105 世帯が防災集団移転促進事業によって高台に移転する計画ですが、当該地域で中心市街地及び漁港に近く、かつ海が見渡せる高台の候補地としては、熊野地区のほかには清崎地区以外にはなく、また、清崎地区には病院・老人ホーム・牡鹿交流センター等の福祉施設が建設されており、防災集団移転促進事業に参加する住民の中で特に高齢者において、住宅整備の要望がとて多かつた地区となっています。計画にあたっては、熊野地区に最大限の住宅団地を計画しましたが、105 世帯を一箇所で整備するだけの用地確保が困難であったため、熊野地区で整備できない 33 世帯分を清崎地区で整備することとなりました。</p> <p>用地の選定にあたっては、可能な限り保安林指定地を回避するように検討しましたが、早期移転を実現するためには、用地の早期取得並びに工期の短縮が必要であることから、既に市有地であり、かつ地形等から造成土工量を極力少なくできるのは当該地以外にはなく、やむを得ず当該保安林指定地を選定したものです。</p>

<p>4 申請面積について必要とする根拠</p>	<p>当該地区への移転戸数は住宅 33 戸及び公共施設（グループホーム・保育園）となっており、住宅戸数と公共施設を確保した 2.920ha が開発面積として必要になります。</p> <p>当該地区の設計にあつたては、道路構造令、開発許可制度便覧（宮城県）、石巻市開発指導要綱、宮城県土木設計マニュアル、宅地防災マニュアル等に基づき、石巻市建築指導課や各管理者と協議し設計したもので、被災者の移転先住宅団地の確保として必要最小限の面積としている。</p>																																																																																																													
<p>5 当該保安林の土地を使用する権利の種類及び当該権利の取得状況</p>	<p>(1) 権利の種類・取得状況 (別紙1 権利の種類・取得状況明細表のとおり)</p>																																																																																																													
<p>6 事業等に要する資金の総額及びその調達方法</p>	<p>(1) 資金の総額 347,832,400円 (2) 資金の調達方法 復興交付金：347,832,400円（第4回復興交付金 平成24年12月10日交付決定）</p>																																																																																																													
<p>7 事業等に要する経費</p>	<p>(別紙2 事業等に要する経費一覧表のとおり)</p>																																																																																																													
<p>8 事業等に関する工事を開始する予定の日並びに当該工事の工程及び当該工事により設置される施設の種類・規模・構造及び所在</p>	<p>(1) 工事の開始及び完了の予定日 全 体 着工 平成26年1月・完了 平成27年3月 保安林部分 着工 平成26年1月・完了 平成27年3月</p> <p>(2) 工事の工程</p> <table border="1" data-bbox="555 1232 1332 1937"> <thead> <tr> <th rowspan="2">工 種</th> <th rowspan="2">期 間</th> <th colspan="4">H25 年度</th> <th colspan="4">H26 年度</th> </tr> <tr> <th>4</th> <th>7</th> <th>10</th> <th>1</th> <th>4</th> <th>7</th> <th>10</th> <th>1</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">土木 工事</td> <td>伐開工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>●●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>切盛工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td>植生工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>●●</td> </tr> <tr> <td>擁壁工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>●●</td> <td>●●</td> <td></td> </tr> <tr> <td>舗装工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>●●</td> </tr> <tr> <td>安全施設工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>●●</td> </tr> <tr> <td>排水工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>●●</td> <td>●●</td> <td></td> </tr> <tr> <td>防災工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td>●</td> </tr> <tr> <td>階段工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>●●</td> <td></td> </tr> <tr> <td>休養施設工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>●●</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">全体 ●——●      保安林内 ◆-----◆</p>	工 種	期 間	H25 年度				H26 年度				4	7	10	1	4	7	10	1	土木 工事	伐開工事				●●					切盛工事				●	●	●	●		植生工事								●●	擁壁工事						●●	●●		舗装工事								●●	安全施設工事								●●	排水工事						●●	●●		防災工事					●			●	階段工事							●●		休養施設工事								●●
工 種	期 間			H25 年度				H26 年度																																																																																																						
		4	7	10	1	4	7	10	1																																																																																																					
土木 工事	伐開工事				●●																																																																																																									
	切盛工事				●	●	●	●																																																																																																						
植生工事								●●																																																																																																						
擁壁工事						●●	●●																																																																																																							
舗装工事								●●																																																																																																						
安全施設工事								●●																																																																																																						
排水工事						●●	●●																																																																																																							
防災工事					●			●																																																																																																						
階段工事							●●																																																																																																							
休養施設工事								●●																																																																																																						

8 事業等に関する工事を開始する予定の日並びに当該工事の工程及び当該工事により設置される施設の種類・規模・構造及び所在

(3) 当該工事により設置される施設の種類・規模・構造及び所在

【清崎 公共施設】

種類	規模 (構造)		所在		
	単位	計	保安林内	保安林外	
排水工	側溝				
	可変側溝 (縦断用300×300)	m	10.2	0.0	10.2
	側溝				
	可変側溝 (縦断用300×400)	m	110.9	42.3	68.6
	側溝				
	可変側溝 (縦断用300×500)	m	141.9	4.4	137.5
	側溝				
	可変側溝 (縦断用300×600)	m	44.3	0.0	44.3
	集水樹 (基礎無)				
	500×500×700	個	9.0	2.0	7.0
	集水樹 (基礎無)				
	500×500×800	個	6.0	0.0	6.0
	集水樹 (基礎無)				
500×500×900	個	1.0	0.0	1.0	
小段樹					
450×450×650	個	1.0	0.0	1.0	
小段排水工 (BF-300)	m	49.5	0.0	49.5	
縦排水工 (BF-300)	m	15.9	0.0	15.9	
舗装工	アスファルト舗装工	m <sup>2</sup>	332.2	0.0	332.2
	ダスト舗装工	m <sup>2</sup>	2,295.4	187.7	2107.7
植生工	植生基材吹付工 (t=3cm)	m <sup>2</sup>	948.8	306.7	642.1
	切土				
	種子吹付工	m <sup>2</sup>	97.6	0.0	97.6

【清崎 公営住宅】

種類	規模 (構造)		所在		
	単位	計	保安林内	保安林外	
排水工	側溝				
	U形側溝 (車道用300A基礎有)	m	326.4	195.5	130.9
	側溝				
	U形側溝 (車道用300A基礎無)	m	605.6	385.0	220.6
	側溝				
	U形側溝 (歩道用300A基礎無)	m	242.8	223.4	19.4
	側溝				
	U形側溝 (横断用300B基礎有)	m	14.7	0.0	14.7
	側溝				
	U形側溝 (車道用300B基礎有)	m	15.9	0.0	15.9
	接続樹 (U型側溝300A基礎有)	個	12.0	10.0	2.0
	接続樹 (U型側溝300A基礎無)	個	38.0	27.0	11.0
	集水樹 (基礎有) 400×400×600	個	7.0	0.0	7.0
	集水樹 (基礎無) 400×400×600	個	2.0	1.0	1.0
	集水樹 (基礎無) 1300×1300×1600	個	2.0	1.0	1.0
	ボックスカルバート 1000×1000	m	14.7	0.0	14.7
	小段排水工 (BF-250:現地発生材)	m	5.1	0.0	5.1
	地先境界ブロック	m <sup>2</sup>	17.2	0.0	17.2
舗装工	区画道路 溜り止め舗装工 (車道)	m <sup>2</sup>	2,592.1	1,644.9	947.2
	区画道路 7スリット舗装工 (車道)	m <sup>2</sup>	130.7	37.7	93.0
	歩道舗装工	m <sup>2</sup>	566.7	511.3	55.4
	公園、緑地 ガス舗装工	m <sup>2</sup>	636.7	636.7	0.0
植生工	植生基材吹付工 (t=3cm) 切土	m <sup>2</sup>	2,132.0	1,735.1	396.9
	種子吹付工	m <sup>2</sup>	657.6	383.2	274.4
	防草シート張工	m <sup>2</sup>	3,408.1	104.7	3303.4
擁壁工	補強土壁工 (平均高4.2m)	m	123.1	84.8	38.3
	フレガード基礎工 (平均高0.9m)	m	122.0	84.8	37.2
	宅地擁壁 (平均高1.75m)	m	285.6	285.6	0.0
安全施設工	ガードパイプ	m	284.2	194.1	90.1
	カーブミラー	個	2.0	0.0	2.0
	フェンス ブラ擬木 二段 (H=0.8m)	m	118.2	118.2	0.0
	可動式車止め	基	4.0	4.0	0.0
	転落防止柵	m	20.0	20.0	0.0
階段工	階段工 (幅3.0m)	m	9.9	0.0	9.9
休養施設工	ベンチ (1.8m×0.38m) (ブラ擬木)	基	3.0	3.0	0.0

【牡鹿中学校前】

種 類	規 模 ( 構 造 )		所 在			
	単 位	計	保安林内	保安林外		
排水工	側溝 U形側溝 (車道用300A基礎無)	m	404.7	404.7	0.0	
	側溝 U形側溝 (車道用300A基礎有)	m	356.1	351.1	5.0	
	側溝 U形側溝 (横断用300A基礎有)	m	11.7	0.0	11.7	
	集水樹 (基礎無) 400×400×600	個	2.0	0.0	2.0	
	集水樹 (基礎有) 400×400×600	個	3.0	3.0	0.0	
	集水樹 (基礎無) 600×600×700	個	4.0	4.0	0.0	
	集水樹 (基礎無) 600×600×800	個	1.0	1.0	0.0	
	自由勾配側溝 (歩道用300×500)	m	31.0	27.3	3.7	
	自由勾配側溝 (車道用300×500)	m	9.5	9.5	0.0	
	縦排水溝 (BF-300)	m	26.4	26.4	0.0	
	小段排水工 (BF-300)	m	62.0	62.0	0.0	
	小段樹 450×450×650	m	3.0	3.0	0.0	
	ボックスカルバート 300×300	m	8.4	8.4	0.0	
	歩道境界ブロック B種 (両面R)	m <sup>2</sup>	5.0	0.0	5.0	
	地先境界ブロック	m <sup>2</sup>	3.7	0.0	3.7	
	舗装工	公園、緑地 タス舗装工	m <sup>2</sup>	301.8	301.8	0.0
		アスファルト舗装工	m <sup>2</sup>	2,508.4	2,473.9	34.5
		歩道舗装工	m <sup>2</sup>	231.7	70.8	160.9
植生工	植生基材吹付工 (t=3cm) 切土	m <sup>2</sup>	1,261.1	1,229.6	31.5	
	種子吹付工	m <sup>2</sup>	155.8	155.8	0.0	
	防草シート張工	m <sup>2</sup>	34.4	34.4	0.0	
擁壁工	重力式擁壁 (平均高1.5m)	m	4.8	4.8	0.0	
	L型擁壁 (平均高1.75m)	m	233.4	233.4	0.0	
安全施設工	ガードパイプ	m	68.9	68.9	0.0	
	カーブミラー	個	3.0	3.0	0.0	
	フェンス プラ擬木 二段 (H=0.8m)	m	106.2	106.2	0.0	
	車止め (鍵付き可動式)	基	5.0	5.0	0.0	
休養施設工	ベンチ (1.8m×0.38m) (プラ擬木)	基	4.0	4.0	0.0	



3地区合計 【清崎公共施設+清崎公営住宅+牡鹿中学校前】

種 類	規 模 ( 構 造 )		所 在			
	単位	計	保安林内	保安林外		
排水工	側溝 U形側溝 (車道用300A基礎有)	m	682.5	546.6	135.9	
	側溝 U形側溝 (車道用300A基礎無)	m	1,010.3	789.7	220.6	
	側溝 U形側溝 (車道用300B基礎有)	m	15.9	0.0	15.9	
	側溝 U形側溝 (横断用300A基礎有)	m	11.7	0.0	11.7	
	側溝 U形側溝 (横断用300B基礎有)	m	14.7	0.0	14.7	
	側溝 U形側溝 (歩道用300A基礎無)	m	242.8	223.4	19.4	
	接続樹 (U形側溝300A基礎有)	個	12.0	10.0	2.0	
	接続樹 (U形側溝300A基礎無)	個	38.0	27.0	11.0	
	側溝 可変側溝 (縦断用300×300)	m	10.2	0.0	10.2	
	側溝 可変側溝 (縦断用300×400)	m	110.9	42.3	68.6	
	側溝 可変側溝 (縦断用300×500)	m	141.9	4.4	137.5	
	側溝 可変側溝 (縦断用300×600)	m	44.3	0.0	44.3	
	自由勾配側溝 (歩道用300×500)	m	31.0	27.3	3.7	
	自由勾配側溝 (車道用300×500)	m	9.5	9.5	0.0	
	集水樹 (基礎有) 400×400×600	個	10.0	3.0	7.0	
	集水樹 (基礎無) 400×400×600	個	4.0	1.0	3.0	
	集水樹 (基礎無) 500×500×700	個	9.0	2.0	7.0	
	集水樹 (基礎無) 500×500×800	個	6.0	0.0	6.0	
	集水樹 (基礎無) 500×500×900	個	1.0	0.0	1.0	
	集水樹 (基礎無) 600×600×700	個	4.0	4.0	0.0	
	集水樹 (基礎無) 600×600×800	個	1.0	1.0	0.0	
	集水樹 (基礎無) 1300×1300×1600	個	2.0	1.0	1.0	
	小段排水工 (BF-250)	m	5.1	0.0	5.1	
	小段排水工 (BF-300)	m	111.5	62.0	49.5	
	小段樹 450×450×650	個	4.0	4.0	0.0	
	縦排水溝 (BF-300)	m	42.3	26.4	15.9	
	ボックスカルバート 300×300	m	8.4	8.4	0.0	
	ボックスカルバート 1000×1000	m	14.7	0.0	14.7	
	地先境界ブロック	m <sup>2</sup>	20.9	0.0	20.9	
	歩車道境界ブロック R種 (両面R)	m <sup>2</sup>	5.0	0.0	5.0	
	舗装工	アスファルト舗装工	m <sup>2</sup>	2,971.3	2,511.6	459.7
		滑り止め舗装工	m <sup>2</sup>	2,592.1	1,644.9	947.2
		ダスト舗装工	m <sup>2</sup>	3,233.9	1,126.2	2,107.7
		歩道舗装工	m <sup>2</sup>	798.4	582.1	216.3
	植生工	植生基材吹付工 (t=3cm) 切土	m <sup>2</sup>	4,341.9	3,271.4	1,070.5
		種子吹付工	m <sup>2</sup>	911.0	539.0	372.0
		防草シート張工	m <sup>2</sup>	3,442.5	139.1	3,303.4
	擁壁工	補強土壁工 (平均高4.2m)	m	123.1	84.8	38.3
		プレガード基礎工 (平均高0.9m)	m	122.0	84.8	37.2
		宅地擁壁 (平均高1.75m)	m	519.0	519.0	0.0
重力式擁壁 (平均高1.5m)		m	4.8	4.8	0.0	
安全施設工	ガードパイプ	m	353.1	263.0	90.1	
	カーブミラー	個	5.0	3.0	2.0	
	フェンス プラ樫木 二段 (H=0.8m)	m	224.4	224.4	0.0	
	可動式車止め	基	9.0	9.0	0.0	
	転落防止柵	m	20.0	20.0	0.0	
階段工	階段工 (幅3.0m)	m	9.9	0.0	9.9	
休養施設工	ベンチ (1.8m×0.38m) (プラ樫木)	基	7.0	7.0	0.0	

9 その他の参考となるべき事項

(1) 当該保安林の土地と併せて当該事業等の用に供される土地がある場合における当該土地を使用する権利の種類及び当該権利の取得状況

【清崎公共施設】

番号	所在	地目	面積 (ha)	土地を使用する 権利の種類	権利等の取得 状況	登記名義人
1	鮎川浜清崎山7	宅地	0.3540	所有権	H10.7.16	石巻市
	小計		0.3540			
2	鮎川浜清崎山9	保安林	0.0456	所有権	H10.7.16	石巻市
	小計		0.0456			
	合計	2筆	0.3996			

【清崎公営住宅】

番号	所在	地目	面積 (ha)	土地を使用する 権利の種類	権利等の取得 状況	登記名義人
1	鮎川浜清崎山7	宅地	0.5083	所有権	H10.7.16	石巻市
	小計		0.5083			
2	鮎川浜清崎山8	保安林	1.0385	所有権	H10.7.16	石巻市
	小計		1.0385			
3	鮎川浜清崎山2	公衆用道路	0.0044	所有権	H10.11.25	石巻市
4	鮎川浜清崎山3	公衆用道路	0.0018	所有権	H10.11.25	石巻市
	小計		0.0062			
	合計	4筆	1.5530			

【牡鹿中学校前】

番号	所在	地目	面積 (ha)	土地を使用する 権利の種類	権利等の取得 状況	登記名義人
1	鮎川浜清崎山6-1	保安林	0.4212	所有権	H11.10.28	石巻市
2	鮎川浜清崎山6-2	保安林	0.5116	所有権	H11.10.28	石巻市
	小計		0.9328			
3	鮎川浜鬼形山516	山林	0.0348	所有権	H10.11.25	石巻市
	小計		0.0348			
	合計	3筆	0.9676			

3地区合計【清崎公共施設+清崎公営住宅+牡鹿中学校前】

番号	所在	地目	面積 (ha)	土地を使用する 権利の種類	権利等の取得 状況	登記名義人
1	鮎川浜清崎山7	宅地	0.8623	所有権	H10.7.16	石巻市
	小計		0.8623			
2	鮎川浜清崎山9	保安林	0.0456	所有権	H10.7.16	石巻市
3	鮎川浜清崎山8	保安林	1.0385	所有権	H10.7.16	石巻市
4	鮎川浜清崎山6-1	保安林	0.4212	所有権	H11.10.28	石巻市
5	鮎川浜清崎山6-2	保安林	0.5116	所有権	H11.10.28	石巻市
	小計		2.0169			
6	鮎川浜鬼形山516	山林	0.0348	所有権	H10.11.25	石巻市
	小計		0.0348			
7	鮎川浜清崎山2	公衆用道路	0.0044	所有権	H10.11.25	石巻市
8	鮎川浜清崎山3	公衆用道路	0.0018	所有権	H10.11.25	石巻市
	小計		0.0062			
	合計	8筆	2.9202			

9 その他の参考となるべき事項

(2) 転用前後の用途別面積  
(別紙3 転用後の用途別面積表のとおり)

(3) 事業量及び事業の概要

- ①事業名称：鮎川浜地区防災集団移転促進事業
- ②施行者名：石巻市長
- ③施行地区の区域：石巻市鮎川浜清崎山2外7筆
- ④施行面積：29,202㎡
- ⑤事業費：347,832,400円
- ⑥事業期間：平成25年度～平成26年度

(4) 利害関係者の意見

石巻市長の同意を得ている。

(5) 土量計算及び残土（又は不足土）の処理方法

1) 土量計算の総括表

土量計算区分	切土 (m <sup>3</sup> )	盛土		残土 (m <sup>3</sup> )	備考
		切土転用土 (m <sup>3</sup> )	不足土 (m <sup>3</sup> )		
事業区域	7,133	124	0	7,009	公共施設
うち保安林区域	674	0	0	674	公共施設
事業区域	26,780	6,948	0	19,832	公営住宅
うち保安林区域	18,714	2,987	0	15,727	公営住宅
事業区域	39,907	62	0	39,845	中学校前
うち保安林区域	39,779	62	0	39,717	中学校前
事業区域	73,820	7,134	0	66,686	全体
うち保安林区域	59,167	3,049	0	56,118	全体

2) 残土の処理方法

残土は他の復興事業の盛土材として使用する。

(別紙1) 権利の種類・取得状況明細表

番号	所 在	地目	面積 (ha)	使用面積 ( h a )	土地を使用する 権 利 の 種 類	権利等の 取得状況	登記名義人
1	石巻市鮎川浜清崎山6-1	保安林	25.5128	0.4212	所有権	H11.10.28	石巻市
2	石巻市鮎川浜清崎山6-2	保安林	6.0539	0.5116	所有権	H11.10.28	石巻市
3	石巻市鮎川浜清崎山8	保安林	3.9559	1.0385	所有権	H10.7.16	石巻市
4	石巻市鮎川浜清崎山9	保安林	0.1634	0.0456	所有権	H10.7.16	石巻市
	合 計	4 筆	35.6860	2.0169			

## (別紙2) 事業等に要する経費一覧表

## 【清崎公共施設】

工 種	細 別	構 造 規 格	数 量	平均単価 (円)	金 額 ( 円 )
土 工	伐開・伐木・除根		3,350 m <sup>2</sup>	220	737,000
	切 土 工		7,133 m <sup>3</sup>	300	2,139,900
	盛 土 工		124 m <sup>3</sup>	290	35,960
	運 搬 工		7,133 m <sup>3</sup>	660	4,707,780
	小 計				
植 生 工	法 面 工	法 面 整 形	1,041.9 m <sup>2</sup>	680	708,492
		植 生 基 材 吹 付	948.8 m <sup>2</sup>	3,000	2,846,400
		種 子 吹 付 工	97.6 m <sup>2</sup>	200	19,520
	小 計				
舗 装 工	アスファルト 舗 装 工	車 道	332.2 m <sup>2</sup>	2,340	777,348
	ダ ス ト 舗 装 工	公 園 ・ 緑 地	2,295.4 m <sup>2</sup>	3,100	7,115,740
	小 計				
排 水 工	可 変 側 溝	縦断用300×300	10.2 m	11,300	115,260
	可 変 側 溝	縦断用300×400	110.9 m	14,000	1,552,600
	可 変 側 溝	縦断用300×500	141.9 m	15,700	2,227,830
	可 変 側 溝	縦断用300×600	44.3 m	19,200	850,560
	集 水 樹	500 × 500 × 700 基礎無	9 個	57,500	517,500
	集 水 樹	500 × 500 × 800 基礎無	6 個	59,500	357,000
	集 水 樹	500 × 500 × 900 基礎無	1 個	62,500	62,500
	小 段 水 路	300	49.5 m	9,000	445,500
	豎 溝	300	15.9 m	7,500	119,250
	小 段 樹	450 × 450 × 650	1 個	45,000	45,000
	小 計				
防 災 施 設 工	素 堀 側 溝	300 × 300	131.3 m	1,230	161,499
	沈 砂 池	7.0 m × 4.5 m × 1.0 m	1 箇所	61,400	61,400
	小 計				
直 接 工 事 費					25,604,039
諸 経 費 ( 6 0 % )					15,362,361
合 計					40,966,400

【清崎公営住宅】

工 種	細 別	構 造 規 格	数 量	平均単価 (円)	金 額 ( 円 )
土 工	伐開・伐木・除根		14,019 m <sup>2</sup>	220	3,084,180
	切 土 工		26,780 m <sup>3</sup>	300	8,034,000
	盛 土 工		6,948 m <sup>3</sup>	290	2,014,920
	運 搬 工		26,780 m <sup>3</sup>	660	17,674,800
	小 計				
植 生 工	法 面 工	法 面 整 形	3,184.0 m <sup>2</sup>	680	2,165,120
		植 生 基 材 吹 付	2,132.0 m <sup>2</sup>	3,000	6,396,000
		種 子 吹 付 工	657.6 m <sup>2</sup>	200	131,520
		防 草 シ ー ト 張 工	3,408.1 m <sup>2</sup>	3,100	10,565,110
	小 計				
擁 壁 工	補 強 土 壁 工		123.1 m	125,000	15,387,500
	プレガード基礎工		122.0 m	32,500	3,965,000
	L 型 擁 壁	平 均 高 1.75m	285.6 m	40,000	11,424,000
	小 計				
舗 装 工	滑 り 止 め 舗 装 工	車 道	2,592.1 m <sup>2</sup>	2,800	7,257,880
	アスファルト舗装工	車 道	130.7 m <sup>2</sup>	2,340	305,838
	アスファルト舗装工	歩 道	566.7 m <sup>2</sup>	1,120	634,704
	ダスト舗装工	公 園 ・ 緑 地	636.7 m <sup>2</sup>	3,100	1,973,770
	小 計				
安 全 施 設 工	ガードパイプ	GP-C-3E	284.2 m	8,400	2,387,280
	カーブミラー		2.0 基	80,000	160,000
	フェンス プラ擬木	二段	118.2 m	24,700	2,919,540
	転落防止柵		20.0 m	7,500	150,000
	可動式車止め		4.0 基	45,500	182,000
	小 計				
排 水 工	U 形 側 溝	300A車道用基礎無	605.6 m	10,600	6,419,360
	U 形 側 溝	300A車道用基礎有	326.4 m	11,200	3,655,680
	U 形 側 溝	300A歩道用基礎無	242.8 m	9,250	2,245,900
	U 形 側 溝	300B横断用基礎有	14.7 m	15,800	232,260
	U 形 側 溝	300B車道用基礎有	15.9 m	12,200	193,980
	接 続 柵	300 A 用 基 礎 有	12 個	33,500	402,000
	接 続 柵	300 A 用 基 礎 無	38 個	33,000	1,254,000
	集 水 柵	400 × 400 × 600 基礎有	7 個	53,500	374,500
	集 水 柵	400 × 400 × 600 基礎無	2 個	53,000	106,000
	集 水 柵	1300 × 1300 × 1600 基礎無	2 個	108,000	216,000
	ボックスカルパート	1000×1000	14.7 m	79,000	1,161,300
	小 段 水 路	250	5.1 m	5,500	28,050
	地先境界ブロック		17.2 m	1,900	32,680
	小 計				
階 段 工	階 段 工	幅3.0m	9.9 m	85,000	841,500
	小 計				
休 養 施 設 工	ヘンチ工	プラベンチ 1.8m×0.38m	3.0 基	55,000	165,000
	小 計				
防 災 施 設 工	素 堀 側 溝	300 × 300	478.3 m	1,230	588,309
	小 計				
直 接 工 事 費					114,729,681
諸 経 費 ( 6 0 % )					68,837,719
合 計					183,567,400

【牡鹿中学校前】

工 種	細 別	構 造 規 格	数 量	平均単価 (円)	金 額 ( 円 )
土 工	伐開・伐木・除根		9,535 m <sup>2</sup>	220	2,097,700
	切 土 工		39,907 m <sup>3</sup>	300	11,972,100
	盛 土 工		62 m <sup>3</sup>	290	17,980
	運 搬 工		39,907 m <sup>3</sup>	660	26,338,620
	小 計				
植 生 工	法 面 工	法 面 整 形	1,598.0 m <sup>2</sup>	680	1,086,640
		植 生 基 材 吹 付	1,261.1 m <sup>2</sup>	3,000	3,783,300
		種 子 吹 付 工	155.8 m <sup>2</sup>	200	31,160
		防 草 シ ー ト 張 工	34.4 m <sup>2</sup>	3,100	106,640
	小 計				
擁 壁 工	重 力 式 擁 壁	平 均 高 1.50m	4.8 m	29,000	139,200
	L 型 擁 壁	平 均 高 1.75m	233.4 m	40,000	9,336,000
	小 計				
舗 装 工	ア ス フ ァ ル ト 舗 装 工	車 道	2,508.4 m <sup>2</sup>	2,340	5,869,656
	ダ ス ト 舗 装 工	公 園 ・ 緑 地	301.8 m <sup>2</sup>	3,100	935,580
	ア ス フ ァ ル ト 舗 装 工	歩 道	231.7 m <sup>2</sup>	1,120	259,504
	小 計				
安 全 施 工	ガ ー ド パ イ プ	GP-C-3E	68.9 m	8,400	578,760
	カ ー プ ミ ラ ー		3.0 基	80,000	240,000
	フ ェ ン ス プ ラ 擬 木	二 段	106.2 m	24,700	2,623,140
	可 動 式 車 止 め		5.0 基	45,500	227,500
	小 計				
排 水 工	U 形 側 溝	300A車道用基礎無	404.7 m	10,600	4,289,820
	U 形 側 溝	300A車道用基礎有	356.1 m	11,200	3,988,320
	U 形 側 溝	300A横断用基礎有	11.7 m	15,200	177,840
	可 変 側 溝	300×500歩道用	31.0 m	14,800	458,800
	可 変 側 溝	300×500車道用	9.5 m	15,700	149,150
	集 水 桝	400×400×600基礎有	3 個	53,500	160,500
	集 水 桝	400×400×600基礎無	2 個	53,000	106,000
	集 水 桝	600×600×700基礎無	4 個	58,500	234,000
	集 水 桝	600×600×800基礎無	1 個	60,000	60,000
	小 段 水 路	300	62.0 m	9,000	558,000
	小 段 桝	450×450×650	3 個	45,000	135,000
	豎 溝	300	26.4 m	7,500	198,000
	ボックスカルバート	300×300	8.4 m	13,900	116,760
	歩車道境界ブロック	両 面 B 種	5.0 m	4,950	24,750
	地先境界ブロック		3.7 m	1,900	7,030
小 計					10,663,970
休 養 施 設 工	ヘ ン チ 工	ブラベンチ 1.8m×0.38m	4.0 基	55,000	220,000
	小 計				
防 災 施 設 工	素 堀 側 溝	300 × 300	364.0 m	1,230	447,720
	沈 砂 池	10 m × 7.5 m × 1.0 m	1 箇所	86,500	86,500
	小 計				
直 接 工 事 費					77,061,670
諸 経 費 ( 6 0 % )					46,236,930
合 計					123,298,600

工 種	細 別	構 造 規 格	数 量	平均単価 (円)	金 額 (円)
土 工	伐開・伐木・除根		26,904 m <sup>2</sup>	220	5,918,880
	切 土 工		73,820 m <sup>3</sup>	300	22,146,000
	盛 土 工		7,134 m <sup>3</sup>	290	2,068,860
	運 搬 工		73,820 m <sup>3</sup>	660	48,721,200
小 計					78,854,940
植 生 工	法 面 工	法 面 整 形	5,823.9 m <sup>2</sup>	680	3,960,252
		植 生 基 材 吹 付	4,341.9 m <sup>2</sup>	3,000	13,025,700
		種 子 吹 付 工	911.0 m <sup>2</sup>	200	182,200
		防 草 シ ー ト 張 工	3,442.5 m <sup>2</sup>	3,100	10,671,750
小 計					27,839,902
擁 壁 工	補 強 土 壁 工		123.1 m	125,000	15,387,500
	プレガード基礎工		122.0 m	32,500	3,965,000
	重 力 式 擁 壁	平 均 高 1.50m	4.8 m	29,000	139,200
	L 型 擁 壁	平 均 高 1.75m	519.0 m	40,000	20,760,000
小 計					40,251,700
舗 装 工	滑 り 止 め 工	車 道	2,592.1 m <sup>2</sup>	2,800	7,257,880
	ア ス フ ァ ル ト 工	車 道	2,971.3 m <sup>2</sup>	2,340	6,952,842
	ア ス フ ァ ル ト 工	歩 道	798.4 m <sup>2</sup>	1,120	894,208
	タ ス ト 工	公 園 ・ 緑 地	3,233.9 m <sup>2</sup>	3,100	10,025,090
	舗 装 工				
小 計					25,130,020
安 全 施 設 工	ガ ー ド バ イ プ	GP-C-3E	353.1 m	8,400	2,966,040
	カーブミラー		5.0 基	80,000	400,000
	フェンス プラ擬木	二段	224.4 m	24,700	5,542,680
	転落防止柵		20.0 m	7,500	150,000
	可動式車止め		9.0 基	45,500	409,500
小 計					9,468,220
排 水 工	U 形 側 溝	300A車道用基礎無	1,010.3 m	10,600	10,709,180
	U 形 側 溝	300A車道用基礎有	682.5 m	11,200	7,644,000
	U 形 側 溝	300A歩道用基礎無	242.8 m	9,250	2,245,900
	U 形 側 溝	300A横断用基礎有	11.7 m	15,200	177,840
	U 形 側 溝	300B横断用基礎有	14.7 m	15,800	232,260
	U 形 側 溝	300B車道用基礎無	15.9 m	12,200	193,980
	可 変 側 溝	縦断用300×300	10.2 m	11,300	115,260
	可 変 側 溝	縦断用300×400	110.9 m	14,000	1,552,600
	可 変 側 溝	縦断用300×500	141.9 m	15,700	2,227,830
	可 変 側 溝	縦断用300×600	44.3 m	19,200	850,560
	可 変 側 溝	300×500歩道用	31.0 m	14,800	458,800
	可 変 側 溝	300×500車道用	9.5 m	15,700	149,150
	接 続 樹	300 A 用 基 礎 有	12 個	33,500	402,000
	接 続 樹	300 A 用 基 礎 無	38 個	33,000	1,254,000
	集 水 樹	400 × 400 × 600 基礎有	10 個	53,500	535,000
	集 水 樹	400 × 400 × 600 基礎無	4 個	53,000	212,000
	集 水 樹	500 × 500 × 700 基礎無	9 個	57,500	517,500
	集 水 樹	500 × 500 × 800 基礎無	6 個	59,500	357,000
	集 水 樹	500 × 500 × 900 基礎無	1 個	62,500	62,500
	集 水 樹	600 × 600 × 700 基礎無	4 個	58,500	234,000
	集 水 樹	600 × 600 × 800 基礎無	1 個	60,000	60,000
	集 水 樹	1300 × 1300 × 1600 基礎無	2 個	108,000	216,000
	ボックスカルバート	1000×1000	14.7 m	79,000	1,161,300
	ボックスカルバート	300×300	8.4 m	13,900	116,760
	小 段 水 路	250	5.1 m	5,500	28,050
	小 段 水 路	300	111.5 m	9,000	1,003,500
小 段 樹	450 × 450 × 650	4 個	45,000	180,000	
堅 溝	300	42.3 m	7,500	317,250	
歩車道境界ブロック	両 面 B 種	5.0 m	4,950	24,750	
地先境界ブロック		20.9 m	1,900	39,710	
小 計					33,278,680
階 段 工	階 段 工	幅3.0m	9.9 m	85,000	841,500
	小 計				
休 養 施 設 工	ベンチ工	プラベンチ 1.8m×0.38m	7.0 基	55,000	385,000
	小 計				
防 災 施 設 工	素 堀 側 溝	300 × 300	973.6 m	1,230	1,197,528
	沈 砂 池	7.0 m × 4.5 m × 1.0 m	1 箇所	61,400	61,400
	沈 砂 池	10 m × 7.5 m × 1.0 m	1 箇所	86,500	86,500
小 計					1,345,428
直 接 工 事 費					217,395,390
諸 経 費 ( 6 0 % )					130,437,010
合 計					347,832,400



## (別紙3) 転用後の用途別面積表

## 【清崎公共施設】

(単位: ha)

用地の現況 転用後の用途	保安林	山 林	宅地	その他	計	構成比 (%)
公共施設用地	0.0187	0.0000	0.2257	0.0000	0.2444	61%
道路用地	0.0000	0.0000	0.0182	0.0000	0.0182	5%
公 園	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0%
造成緑地	0.0269	0.0000	0.1101	0.0000	0.1370	34%
計	0.0456	0.0000	0.3540	0.0000	0.3996	100%
構成比 (%)	11%	0%	89%	0%	100%	

## 【清崎公営住宅】

(単位: ha)

用地の現況 転用後の用途	保安林	山 林	宅地	その他	計	構成比 (%)
住宅用地	0.3597	0.0000	0.0000	0.0000	0.3597	23%
道路用地	0.2376	0.0000	0.1166	0.0057	0.3599	23%
公 園	0.0743	0.0000	0.0005	0.0000	0.0748	5%
造成緑地	0.3669	0.0000	0.3912	0.0005	0.7586	49%
計	1.0385	0.0000	0.5083	0.0062	1.5530	100%
構成比 (%)	67%	0%	33%	0%	100%	

## 【牡鹿中学校前】

(単位: ha)

用地の現況 転用後の用途	保安林	山 林	宅地	その他	計	構成比 (%)
住宅用地	0.4620	0.0000	0.0000	0.0000	0.4620	48%
道路用地	0.2544	0.0046	0.0000	0.0000	0.2590	27%
公 園	0.0483	0.0000	0.0000	0.0000	0.0483	5%
造成緑地	0.1681	0.0302	0.0000	0.0000	0.1983	20%
計	0.9328	0.0348	0.0000	0.0000	0.9676	100%
構成比 (%)	96%	4%	0%	0%	100%	

(別紙3) 転用後の用途別面積表

3 地区合計 【清崎公共施設+清崎公営住宅+牡鹿中学校前】

(単位: ha)

用地の現況 転用後の用途	保安林	山 林	宅地	その他	計	構成比 (%)
公共施設用地	0.0187	0.0000	0.2257	0.0000	0.2444	8%
住宅用地	0.8217	0.0000	0.0000	0.0000	0.8217	28%
道路用地	0.4920	0.0046	0.1348	0.0057	0.6371	22%
公 園	0.1226	0.0000	0.0005	0.0000	0.1231	4%
造成緑地	0.5619	0.0302	0.5013	0.0005	1.0939	38%
計	2.0169	0.0348	0.8623	0.0062	2.9202	100%
構成比(%)	69%	1%	29%	1%	100%	

代替施設計画書に記載すべき事項

代 替 施 設 計 画 書

記 載 事 項	記 載 注 意																																																					
<p>1 当該代替施設を実施する者が、当該保安林の土地を使用する権利の種類及び当該権利の取得状況</p>	<p>当該代替施設計画は、事業計画に係る施設と一体をなすものである。</p> <p>事業計画書と同じにつき記載を省略した。</p>																																																					
<p>2 代替施設に要する資金の総額及びその調達方法</p>	<p>(1) 資金の総額 202,400,400円</p> <p>(2) 資金の調達方法 復興交付金：202,400,400円（第4回復興交付金 平成24年12月10日交付決定）</p>																																																					
<p>3 代替施設に要する経費</p>	<p>(別紙4 代替施設等に要する経費一覧表のとおり)</p>																																																					
<p>4 代替施設に関する工事を開始する予定の日並びに当該工事の工程及び当該工事により設置される施設の種類・規模・構造及び所在</p> <p>注) 代替施設の計画にあたっては、別添の「開発行為の許可基準の運用について」に示す基準を満たすように計画すること。</p>	<p>(1) 工事の開始及び完了の予定日</p> <p>全 体 着工 平成26年8月・完了 平成27年3月</p> <p>保安林部分 着工 平成26年8月・完了 平成27年3月</p> <p>(2) 工事の工程</p> <table border="1" data-bbox="555 1182 1334 1509"> <thead> <tr> <th rowspan="2">工 種</th> <th colspan="4">H25 年度</th> <th colspan="4">H26 年度</th> </tr> <tr> <th>4</th> <th>7</th> <th>10</th> <th>1</th> <th>4</th> <th>7</th> <th>10</th> <th>1</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>植生工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>●</td> </tr> <tr> <td>舗装工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>●</td> </tr> <tr> <td>擁壁工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td>排水工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>●</td> <td></td> <td>●</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">全体 ●——●      保安林内 ◆-----◆</p> <p>(3) 当該工事により設置される施設の種類・規模・構造及び所在</p> <p>(事業計画書の8(3)の当該工事により設置される施設の種類・規模・構造及び所在のとおり)</p>	工 種	H25 年度				H26 年度				4	7	10	1	4	7	10	1	植生工事								●	舗装工事								●	擁壁工事						●	●		排水工事						●		●
工 種	H25 年度				H26 年度																																																	
	4	7	10	1	4	7	10	1																																														
植生工事								●																																														
舗装工事								●																																														
擁壁工事						●	●																																															
排水工事						●		●																																														

<p>5 その他参考となるべき事項</p>	<p>(1) 当該保安林の土地と併せて当該事業等の供される土地がある場合における当該土地を使用する権利の種類及び当該権利の取得状況 事業計画書と同じにつき記載を省略した。</p> <p>(2) 排水施設計画 1) 排水施設流量算出根拠</p> <p>(別紙5 排水施設の設計のとおり)</p> <p><b>&lt;算出結果&gt;</b> 開発区域内における排水施設について計算した結果、</p> <p>【清崎公共施設】：施設能力 (0.063m<sup>3</sup>/s) ≥ 流出量 (0.037m<sup>3</sup>/s) 【清崎公営住宅】：施設能力 (0.274m<sup>3</sup>/s) ≥ 流出量 (0.223m<sup>3</sup>/s) 【牡鹿中学校前】：施設能力 (0.276m<sup>3</sup>/s) ≥ 流出量 (0.145m<sup>3</sup>/s)</p> <p>以上のことから、設置する施設は適正な排水能力を有している。</p> <p>2) 施行中の対策 工事施工中の排水については、事業区域外への濁水等を防止するため、適切な位置に沈砂池、素掘側溝を設置する。 (別紙防災施設設計図の通り)</p> <p>(3) 転用に伴う土砂流出の防止計画 1) 施工中の対策 工事期間中の堆砂量は300m<sup>3</sup>/ha/年とするが、3ヶ月に1度排砂する計画として設計堆砂量を算出する。(宅地防災マニュアルの解説)</p> <p>【清崎公共施設】 堆砂量 = 造成面積 0.3996ha × 300m<sup>3</sup>/ha × 1/4 = 30m<sup>3</sup>/3ヶ月 計画沈砂池容量 = 7m × 4.5m × 1m = 31m<sup>3</sup> &gt; 30m<sup>3</sup></p> <p>【清崎公営住宅】 堆砂量 = 造成面積 1.5530ha × 300m<sup>3</sup>/ha × 1/4 = 117m<sup>3</sup>/3ヶ月 既設沈砂池容量 = 12m × 11m × 1.5m = 198m<sup>3</sup> &gt; 117m<sup>3</sup> ※既設沈砂池を使用する</p> <p>【牡鹿中学校前】 堆砂量 = 造成面積 0.9676ha × 300m<sup>3</sup>/ha × 1/4 = 73m<sup>3</sup>/3ヶ月 計画沈砂池容量 = 10m × 7.5m × 1m = 75m<sup>3</sup> &gt; 73m<sup>3</sup></p> <p>(別紙防災施設設計図の通り)</p> <p>2) 施工後の対策 工事中に設置する側溝及び集水柵により土砂を受け止め、区域外への土砂の流出を防止する。</p>
-----------------------	--

(4) 流末処理の方法

- ① 表面排水 U型側溝等により導水し、流末排水施設に排水する。
- ② 流末処理 必要排水断面を確保し、既存排水施設に安全に流下させる。  
(別紙排水施設設計のとおり)
- ③ 調整池 県河川課との協議の結果、調整池の設置は必要ない。

(5) 切土法面の処理方法

切土法面は、法面勾配 1 : 1.2 (地質調査より) 植生基材吹付、盛土法面 1:1.8とし種子吹付にて施行し早期緑化に努める。

5 その他参考となるべき事項

(6) 他の法令による土地利用の制限

種 類	面 積 (ha)	他の法令による 土地利用の制限		土地所有権の種類 及び取得状況	
		法令の名称	許認可年月日	種類	取得状況
開発許可	2.9202	都市計画法	平成26年1月10日予定 (第13回復興整備計画公表)		
特別区域内工作物の新築の許可	2.9202	自然公園法	平成26年1月10日予定 (第13回復興整備計画公表)		

(7) 残置森林、造成森林及び緑地について

造成によって生じる切土法面は植生基材吹付を、盛土法面には種子吹付を施工し、緑地とする。なお、残置森林及び造成森林は配置しない。

なお、当該住宅団地は小規模であり、開発区域の周囲の森林は全て保安林に指定されており、森林として残置されることが明らかであることから、当該事業区域内に残置森林は配置しない。

(別紙4) 代替施設等に要する経費一覧表

【清崎公共施設】

工 種	細 別	構 造 規 格	数 量	平均単価 (円)	金 額 ( 円 )
植生工	法 面 工	法 面 整 形	1,041.9 m <sup>2</sup>	680	708,492
		植 生 基 材 吹 付	948.8 m <sup>2</sup>	3,000	2,846,400
		種 子 吹 付 工	97.6 m <sup>2</sup>	200	19,520
	小 計				
舗装工	ア ス フ ァ ル ト 舗 装 工	車 道	332.2 m <sup>2</sup>	2,340	777,348
	ダ ス ト 舗 装 工	公 園 ・ 緑 地	2,295.4 m <sup>2</sup>	3,100	7,115,740
	小 計				
排水工	可 変 側 溝	縦断用300×300	10.2 m	11,300	115,260
	可 変 側 溝	縦断用300×400	110.9 m	14,000	1,552,600
	可 変 側 溝	縦断用300×500	141.9 m	15,700	2,227,830
	可 変 側 溝	縦断用300×600	44.3 m	19,200	850,560
	集 水 桝	500 × 500 × 700 基礎無	9 個	57,500	517,500
	集 水 桝	500 × 500 × 800 基礎無	6 個	59,500	357,000
	集 水 桝	500 × 500 × 900 基礎無	1 個	62,500	62,500
	小 段 水 路	300	49.5 m	9,000	445,500
	豎 溝	300	15.9 m	7,500	119,250
	小 段 桝	450 × 450 × 650	1 個	45,000	45,000
小 計					6,293,000
直 接 工 事 費					17,760,500
諸 経 費 ( 6 0 % )					10,656,300
合 計					28,416,800

【清崎公営住宅】

工 種	細 別	構 造 規 格	数 量	平均単価 (円)	金 額 ( 円 )
植生工	法 面 工	法 面 整 形	3,184.0 m <sup>2</sup>	680	2,165,120
		植 生 基 材 吹 付	2,132.0 m <sup>2</sup>	3,000	6,396,000
		種 子 吹 付 工	657.6 m <sup>2</sup>	200	131,520
		防 草 シ ー ト 張 工	3,408.1 m <sup>2</sup>	3,100	10,565,110
小 計					19,257,750
擁壁工	補 強 土 壁 工		123.1 m	125,000	15,387,500
	プレガード基礎工		122.0 m	32,500	3,965,000
	L 型 擁 壁	平 均 高 1.75m	285.6 m	40,000	11,424,000
小 計					30,776,500
舗装工	滑 り 止 め 工 舗 装	車 道	2,592.1 m <sup>2</sup>	2,800	7,257,880
	ア ス フ ァ ル ト 舗 装 工	車 道	130.7 m <sup>2</sup>	2,340	305,838
	ア ス フ ァ ル ト 舗 装 工	歩 道	566.7 m <sup>2</sup>	1,120	634,704
	ダ ス ト 舗 装 工	公 園 ・ 緑 地	636.7 m <sup>2</sup>	3,100	1,973,770
小 計					10,172,192
排水工	U 形 側 溝	300A車道用基礎無	605.6 m	10,600	6,419,360
	U 形 側 溝	300A車道用基礎有	326.4 m	11,200	3,655,680
	U 形 側 溝	300A歩道用基礎無	242.8 m	9,250	2,245,900
	U 形 側 溝	300B横断用基礎有	14.7 m	15,800	232,260
	U 形 側 溝	300B車道用基礎有	15.9 m	12,200	193,980
	接 続 柵	300 A 用 基 礎 有	12 個	33,500	402,000
	接 続 柵	300 A 用 基 礎 無	38 個	33,000	1,254,000
	集 水 柵	400 × 400 × 600 基 礎 有	7 個	53,500	374,500
	集 水 柵	400 × 400 × 600 基 礎 無	2 個	53,000	106,000
	集 水 柵	1300 × 1300 × 1600 基 礎 無	2 個	108,000	216,000
	ボックスカルバート	1000×1000	14.7 m	79,000	1,161,300
	小 段 水 路	250	5.1 m	5,500	28,050
	地先境界ブロック		17.2 m	1,900	32,680
小 計					16,321,710
直 接 工 事 費					76,528,152
諸 経 費 ( 6 0 % )					45,916,848
合 計					122,445,000

【牡鹿中学校前】

工 種	細 別	構 造 規 格	数 量	平均単価 (円)	金 額 ( 円 )
植生工	法 面 工	法 面 整 形	1,598.0 m <sup>2</sup>	680	1,086,640
		植 生 基 材 吹 付	1,261.1 m <sup>2</sup>	3,000	3,783,300
		種 子 吹 付 工	155.8 m <sup>2</sup>	200	31,160
		防 草 シ ー ト 張 工	34.4 m <sup>2</sup>	3,100	106,640
小 計					5,007,740
擁壁工	重 力 式 擁 壁	平 均 高 1.50m	4.8 m	29,000	139,200
	L 型 擁 壁	平 均 高 1.75m	233.4 m	40,000	9,336,000
	小 計				
舗装工	ア ス フ ァ ル ト 舗 装 工	車 道	2,508.4 m <sup>2</sup>	2,340	5,869,656
	グ ラ ス ト 舗 装 工	公 園 ・ 緑 地	301.8 m <sup>2</sup>	3,100	935,580
	ア ス フ ァ ル ト 舗 装 工	歩 道	231.7 m <sup>2</sup>	1,120	259,504
	小 計				
排水工	U 形 側 溝	300A車道用基礎無	404.7 m	10,600	4,289,820
	U 形 側 溝	300A車道用基礎有	356.1 m	11,200	3,988,320
	U 形 側 溝	300A横断用基礎有	11.7 m	15,200	177,840
	可 変 側 溝	300×500歩道用	31.0 m	14,800	458,800
	可 変 側 溝	300×500車道用	9.5 m	15,700	149,150
	集 水 桝	400 × 400 × 600 基礎有	3 個	53,500	160,500
	集 水 桝	400 × 400 × 600 基礎無	2 個	53,000	106,000
	集 水 桝	600 × 600 × 700 基礎無	4 個	58,500	234,000
	集 水 桝	600 × 600 × 800 基礎無	1 個	60,000	60,000
	小 段 水 路	300	62.0 m	9,000	558,000
	小 段 桝	450 × 450 × 650	3 個	45,000	135,000
	豎 溝	300	26.4 m	7,500	198,000
	ボックスカルバート	300×300	8.4 m	13,900	116,760
	歩車道境界ブロック	両 面 B 種	5.0 m	4,950	24,750
	地先境界ブロック		3.7 m	1,900	7,030
小 計					10,663,970
直 接 工 事 費					32,211,650
諸 経 費 ( 6 0 % )					19,326,950
合 計					51,538,600

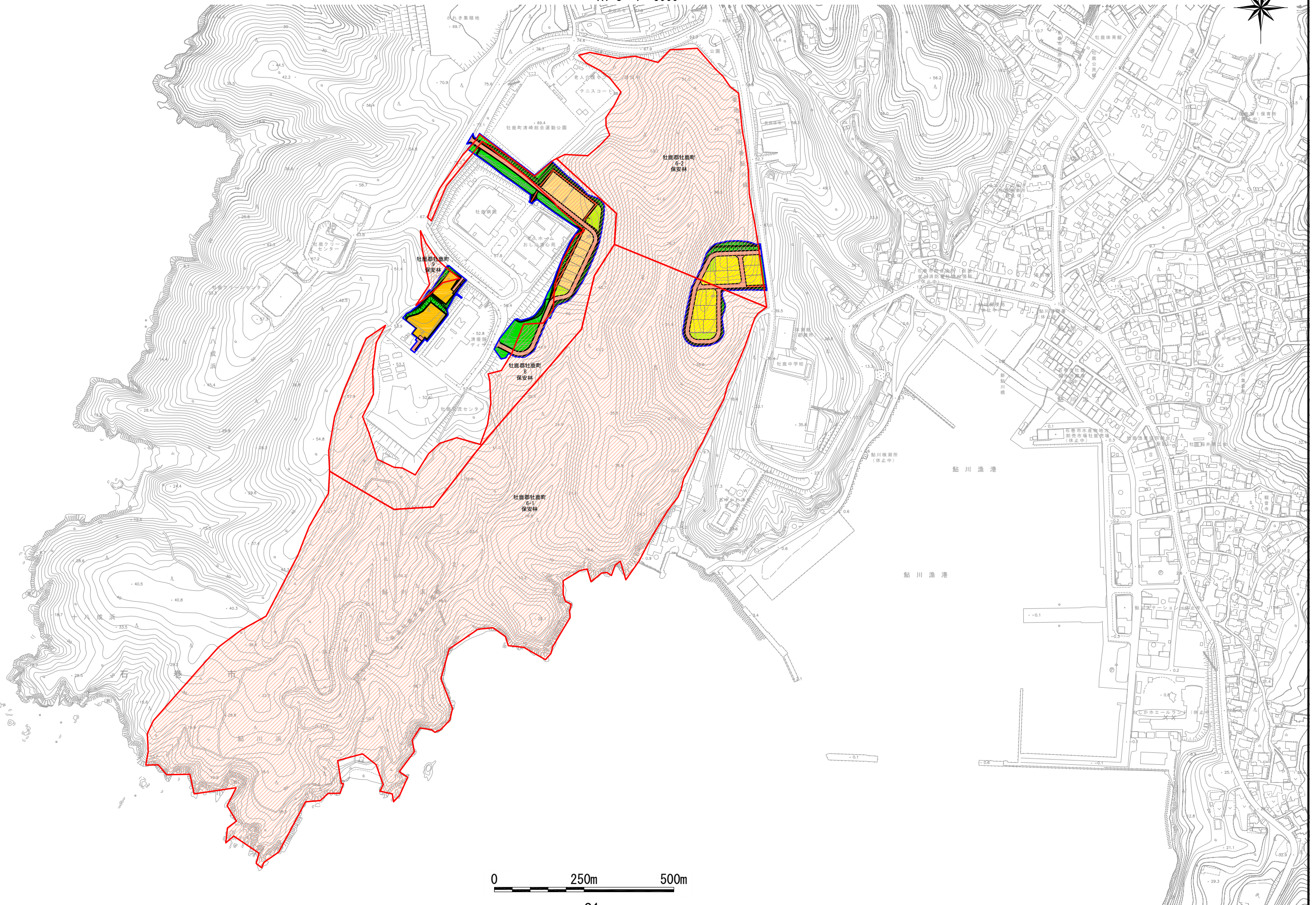


3地区合計 【清崎公共施設+清崎公営住宅+牡鹿中学校前】

工 種	細 別	構 造 規 格	数 量	平均単価 (円)	金 額 ( 円 )
植 生 工	法 面 工	法 面 整 形	5,823.9 m <sup>2</sup>	680	3,960,252
		植 生 基 材 吹 付	4,341.9 m <sup>2</sup>	3,000	13,025,700
		種 子 吹 付 工	911.0 m <sup>2</sup>	200	182,200
		防 草 シ ー ト 張 工	3,442.5 m <sup>2</sup>	3,100	10,671,750
小 計					27,839,902
擁 壁 工	補 強 土 壁 工		123.1 m	125,000	15,387,500
	プレガード基礎工		122.0 m	32,500	3,965,000
	重 力 式 擁 壁	平 均 高 1.50m	4.8 m	29,000	139,200
	L 型 擁 壁	平 均 高 1.75m	519.0 m	40,000	20,760,000
小 計					40,251,700
舗 装 工	滑 り 止 め 舗 装 工	車 道	2,592.1 m <sup>2</sup>	2,800	7,257,880
	ア ス フ ァ ル ト 舗 装 工	車 道	2,971.3 m <sup>2</sup>	2,340	6,952,842
	ア ス フ ァ ル ト 舗 装 工	歩 道	798.4 m <sup>2</sup>	1,120	894,208
	ダ グ 舗 装 工	公 園 ・ 緑 地	3,233.9 m <sup>2</sup>	3,100	10,025,090
小 計					25,130,020
排 水 工	U 形 側 溝	300A車道用基礎無	1,010.3 m	10,600	10,709,180
	U 形 側 溝	300A車道用基礎有	682.5 m	11,200	7,644,000
	U 形 側 溝	300A歩道用基礎無	242.8 m	9,250	2,245,900
	U 形 側 溝	300A横断用基礎有	11.7 m	15,200	177,840
	U 形 側 溝	300B横断用基礎有	14.7 m	15,800	232,260
	U 形 側 溝	300B車道用基礎無	15.9 m	12,200	193,980
	可 変 側 溝	縦断用300×300	10.2 m	11,300	115,260
	可 変 側 溝	縦断用300×400	110.9 m	14,000	1,552,600
	可 変 側 溝	縦断用300×500	141.9 m	15,700	2,227,830
	可 変 側 溝	縦断用300×600	44.3 m	19,200	850,560
	可 変 側 溝	300×500歩道用	31.0 m	14,800	458,800
	可 変 側 溝	300×500車道用	9.5 m	15,700	149,150
	接 続 柵	300 A 用 基 礎 有	12 個	33,500	402,000
	接 続 柵	300 A 用 基 礎 無	38 個	33,000	1,254,000
	集 水 柵	400 × 400 × 600 基 礎 有	10 個	53,500	535,000
	集 水 柵	400 × 400 × 600 基 礎 無	4 個	53,000	212,000
	集 水 柵	500 × 500 × 700 基 礎 無	9 個	57,500	517,500
	集 水 柵	500 × 500 × 800 基 礎 無	6 個	59,500	357,000
	集 水 柵	500 × 500 × 900 基 礎 無	1 個	62,500	62,500
	集 水 柵	600 × 600 × 700 基 礎 無	4 個	58,500	234,000
	集 水 柵	600 × 600 × 800 基 礎 無	1 個	60,000	60,000
	集 水 柵	1300 × 1300 × 1600 基 礎 無	2 個	108,000	216,000
	ボックスカルバート	1000×1000	14.7 m	79,000	1,161,300
	ボックスカルバート	300×300	8.4 m	13,900	116,760
	小 段 水 路	250	5.1 m	5,500	28,050
	小 段 水 路	300	111.5 m	9,000	1,003,500
	小 段 柵	450 × 450 × 650	4 個	45,000	180,000
	堅 溝	300	42.3 m	7,500	317,250
	歩車道境界ブロック	両 面 B 種	5.0 m	4,950	24,750
	地先境界ブロック		20.9 m	1,900	39,710
小 計					33,278,680
直 接 工 事 費					126,500,302
諸 経 費 ( 6 0 % )					75,900,098
合 計					202,400,400

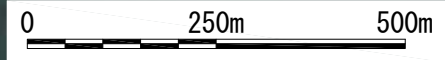
位置図

A3 S= 1:10000  
A1 S= 1: 5000



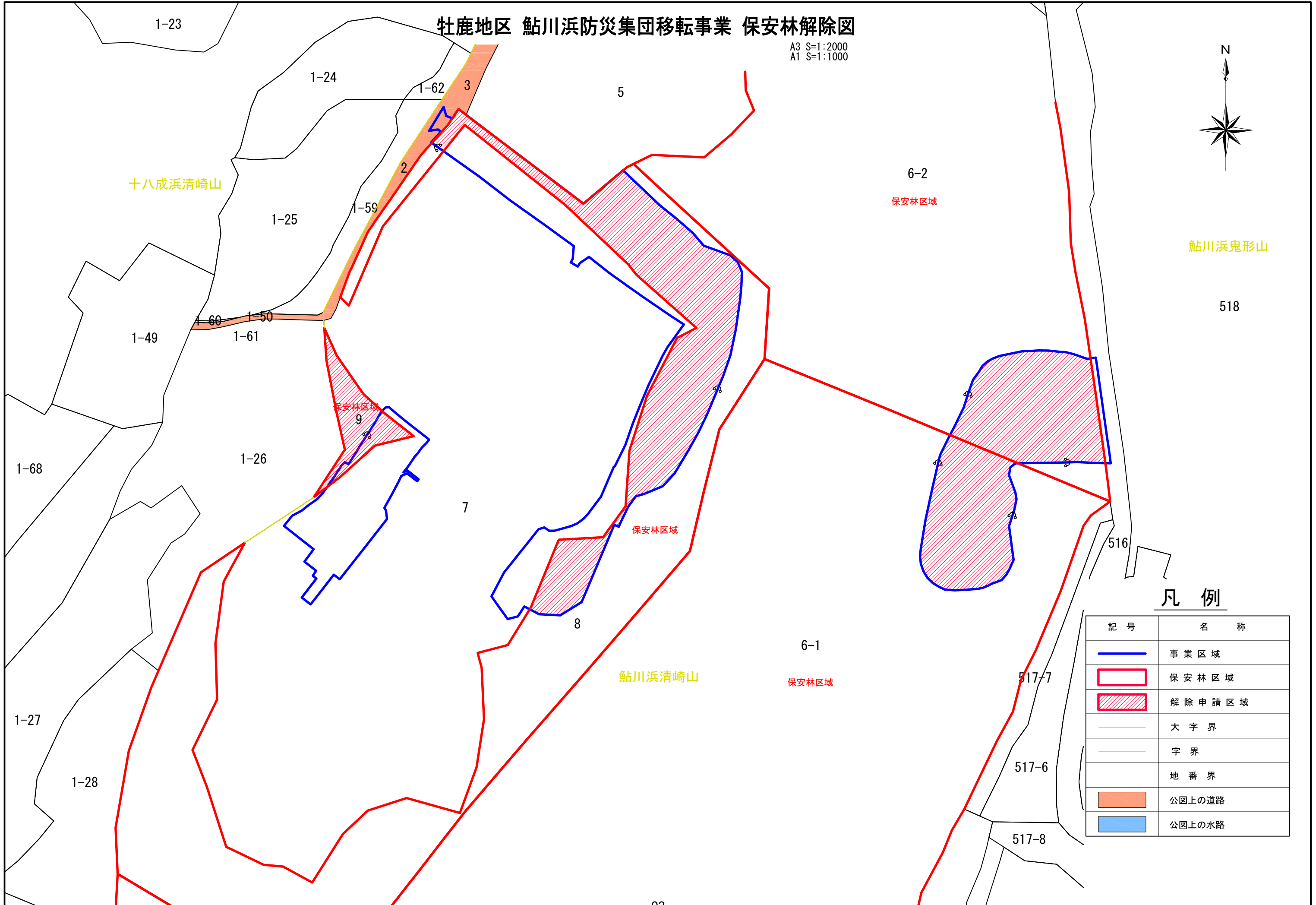
# 位置図

A3 S= 1:10000  
A1 S= 1: 5000






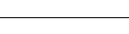




# 牡鹿地区 鮎川浜防災集団移転事業 保安林解除図

A3 S=1:2000  
A1 S=1:1000



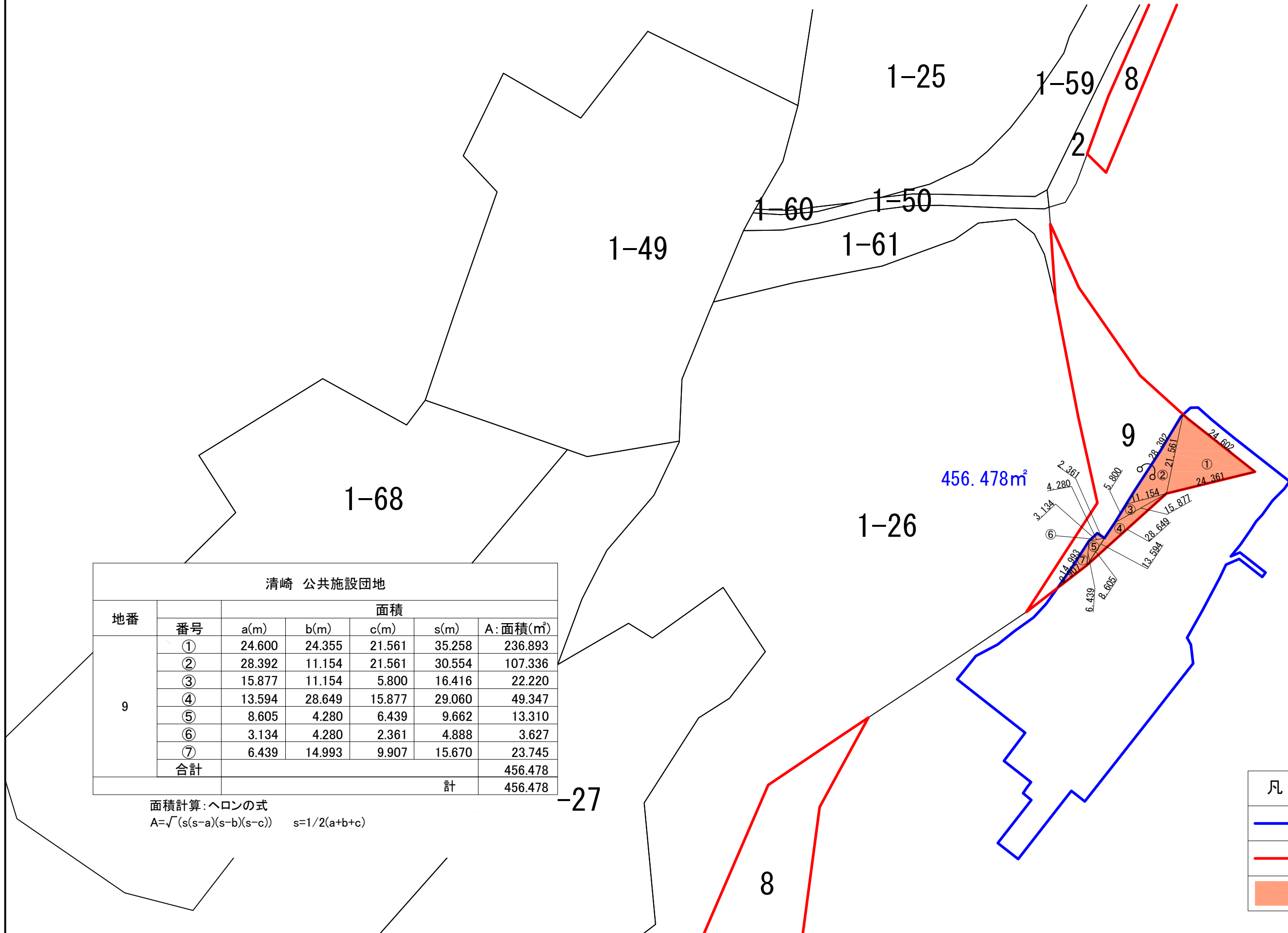
## 凡例

記号	名称
	事業区域
	保安林区域
	解除申請区域
	大字界
	字界
	地番界
	公園上の道路
	公園上の水路

# 牡鹿地区鮎川浜防災集団移転促進事業 丈量図(面積計算図)

## 【清崎 公共施設】

A3 S=1:1000  
A1 S=1:500



清崎 公共施設団地						
地番	番号	面積				
		a(m)	b(m)	c(m)	s(m)	A:面積(m <sup>2</sup> )
9	①	24.600	24.355	21.561	35.258	236.893
	②	28.392	11.154	21.561	30.554	107.336
	③	15.877	11.154	5.800	16.416	22.220
	④	13.594	28.649	15.877	29.060	49.347
	⑤	8.605	4.280	6.439	9.662	13.310
	⑥	3.134	4.280	2.361	4.888	3.627
	⑦	6.439	14.993	9.907	15.670	23.745
	合計					456.478
				計	456.478	

面積計算:ヘロンの式  
 $A = \sqrt{s(s-a)(s-b)(s-c)}$      $s = 1/2(a+b+c)$

凡 例	
凡 例	名 称
	事業区域
	保安林区域
	解除申請区域

-27

# 牡鹿地区鮎川浜防災集団移転促進事業 丈量図(面積計算図)

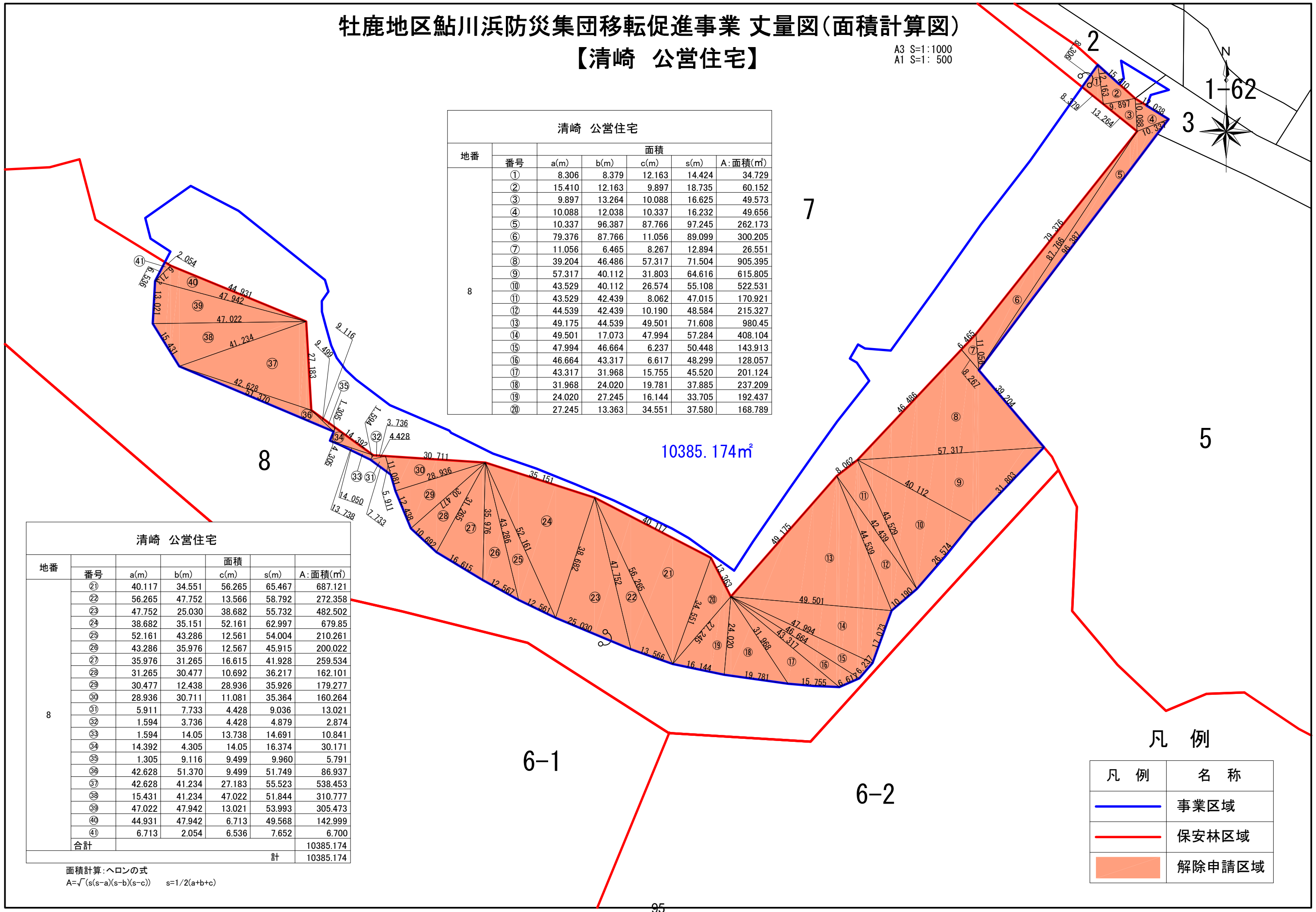
## 【清崎 公営住宅】

A3 S=1:1000  
A1 S=1:500

清崎 公営住宅						
地番	番号	面積				A:面積(m <sup>2</sup> )
		a(m)	b(m)	c(m)	s(m)	
8	①	8.306	8.379	12.163	14.424	34.729
	②	15.410	12.163	9.897	18.735	60.152
	③	9.897	13.264	10.088	16.625	49.573
	④	10.088	12.038	10.337	16.232	49.656
	⑤	10.337	96.387	87.766	97.245	262.173
	⑥	79.376	87.766	11.056	89.099	300.205
	⑦	11.056	6.465	8.267	12.894	26.551
	⑧	39.204	46.486	57.317	71.504	905.395
	⑨	57.317	40.112	31.803	64.616	615.805
	⑩	43.529	40.112	26.574	55.108	522.531
	⑪	43.529	42.439	8.062	47.015	170.921
	⑫	44.539	42.439	10.190	48.584	215.327
	⑬	49.175	44.539	49.501	71.608	980.45
	⑭	49.501	17.073	47.994	57.284	408.104
	⑮	47.994	46.664	6.237	50.448	143.913
	⑯	46.664	43.317	6.617	48.299	128.057
	⑰	43.317	31.968	15.755	45.520	201.124
	⑱	31.968	24.020	19.781	37.885	237.209
	⑲	24.020	27.245	16.144	33.705	192.437
	⑳	27.245	13.363	34.551	37.580	168.789

清崎 公営住宅						
地番	番号	面積				A:面積(m <sup>2</sup> )
		a(m)	b(m)	c(m)	s(m)	
8	①	40.117	34.551	56.265	65.467	687.121
	②	56.265	47.752	13.566	58.792	272.358
	③	47.752	25.030	38.682	55.732	482.502
	④	38.682	35.151	52.161	62.997	679.85
	⑤	52.161	43.286	12.561	54.004	210.261
	⑥	43.286	35.976	12.567	45.915	200.022
	⑦	35.976	31.265	16.615	41.928	259.534
	⑧	31.265	30.477	10.692	36.217	162.101
	⑨	30.477	12.438	28.936	35.926	179.277
	⑩	28.936	30.711	11.081	35.364	160.264
	⑪	5.911	7.733	4.428	9.036	13.021
	⑫	1.594	3.736	4.428	4.879	2.874
	⑬	1.594	14.05	13.738	14.691	10.841
	⑭	14.392	4.305	14.05	16.374	30.171
	⑮	1.305	9.116	9.499	9.960	5.791
	⑯	42.628	51.370	9.499	51.749	86.937
	⑰	42.628	41.234	27.183	55.523	538.453
	⑱	15.431	41.234	47.022	51.844	310.777
	⑲	47.022	47.942	13.021	53.993	305.473
	⑳	44.931	47.942	6.713	49.568	142.999
㉑	6.713	2.054	6.536	7.652	6.700	
合計					10385.174	
				計	10385.174	

面積計算:ヘロンの式  
 $A = \sqrt{s(s-a)(s-b)(s-c)}$      $s = 1/2(a+b+c)$

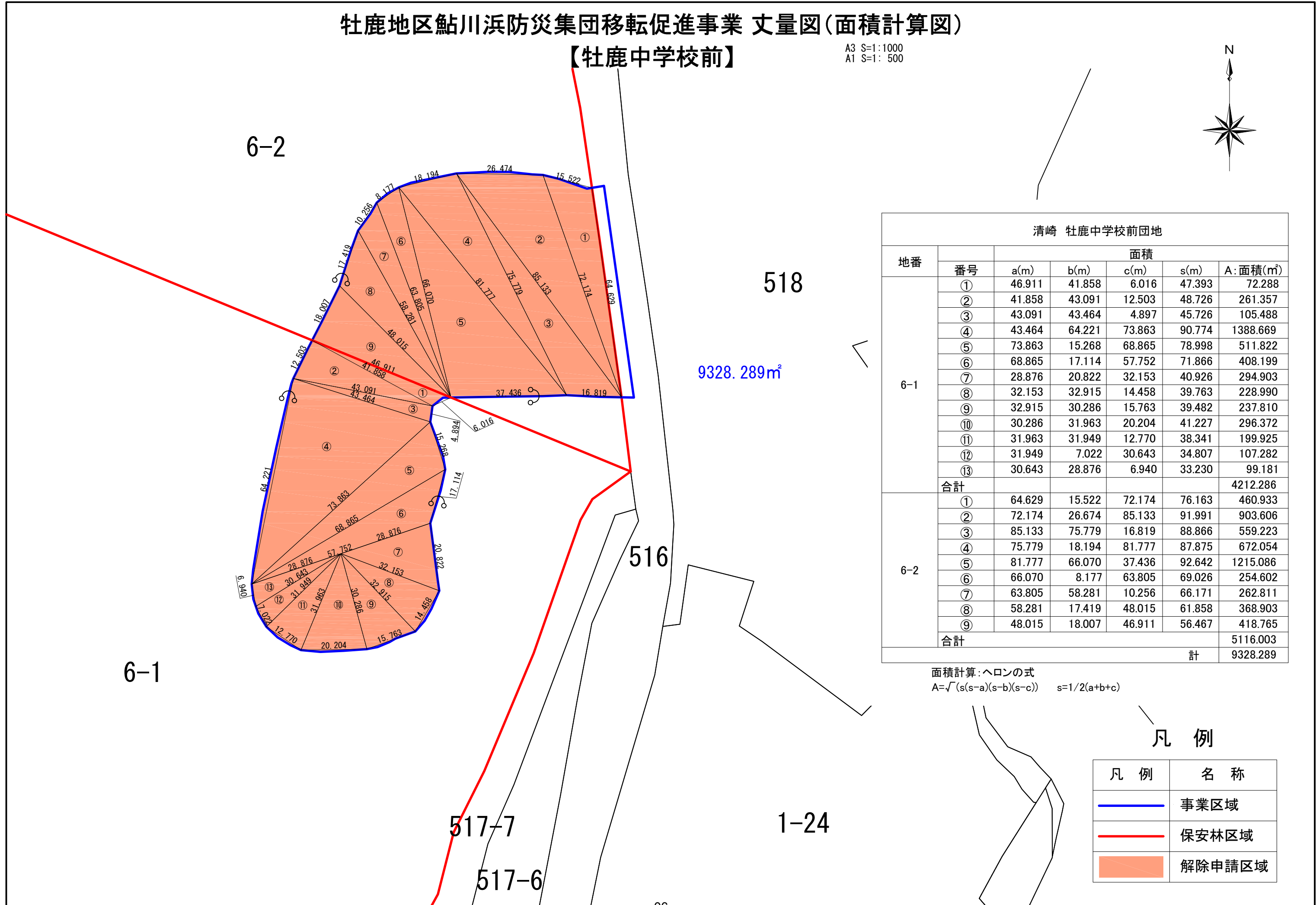


凡例	名称
	事業区域
	保安林区域
	解除申請区域

# 牡鹿地区鮎川浜防災集団移転促進事業 丈量図(面積計算図)

【牡鹿中学校前】

A3 S=1:1000  
A1 S=1: 500



清崎 牡鹿中学校前団地

地番	番号	面積				A:面積(m <sup>2</sup> )
		a(m)	b(m)	c(m)	s(m)	
6-1	①	46.911	41.858	6.016	47.393	72.288
	②	41.858	43.091	12.503	48.726	261.357
	③	43.091	43.464	4.897	45.726	105.488
	④	43.464	64.221	73.863	90.774	1388.669
	⑤	73.863	15.268	68.865	78.998	511.822
	⑥	68.865	17.114	57.752	71.866	408.199
	⑦	28.876	20.822	32.153	40.926	294.903
	⑧	32.153	32.915	14.458	39.763	228.990
	⑨	32.915	30.286	15.763	39.482	237.810
	⑩	30.286	31.963	20.204	41.227	296.372
	⑪	31.963	31.949	12.770	38.341	199.925
	⑫	31.949	7.022	30.643	34.807	107.282
	⑬	30.643	28.876	6.940	33.230	99.181
合計					4212.286	
6-2	①	64.629	15.522	72.174	76.163	460.933
	②	72.174	26.674	85.133	91.991	903.606
	③	85.133	75.779	16.819	88.866	559.223
	④	75.779	18.194	81.777	87.875	672.054
	⑤	81.777	66.070	37.436	92.642	1215.086
	⑥	66.070	8.177	63.805	69.026	254.602
	⑦	63.805	58.281	10.256	66.171	262.811
	⑧	58.281	17.419	48.015	61.858	368.903
	⑨	48.015	18.007	46.911	56.467	418.765
合計					5116.003	
計					9328.289	

面積計算:ヘロンの式

$$A = \sqrt{s(s-a)(s-b)(s-c)} \quad s = 1/2(a+b+c)$$

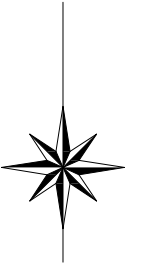
## 凡例

凡例	名称
	事業区域
	保安林区域
	解除申請区域

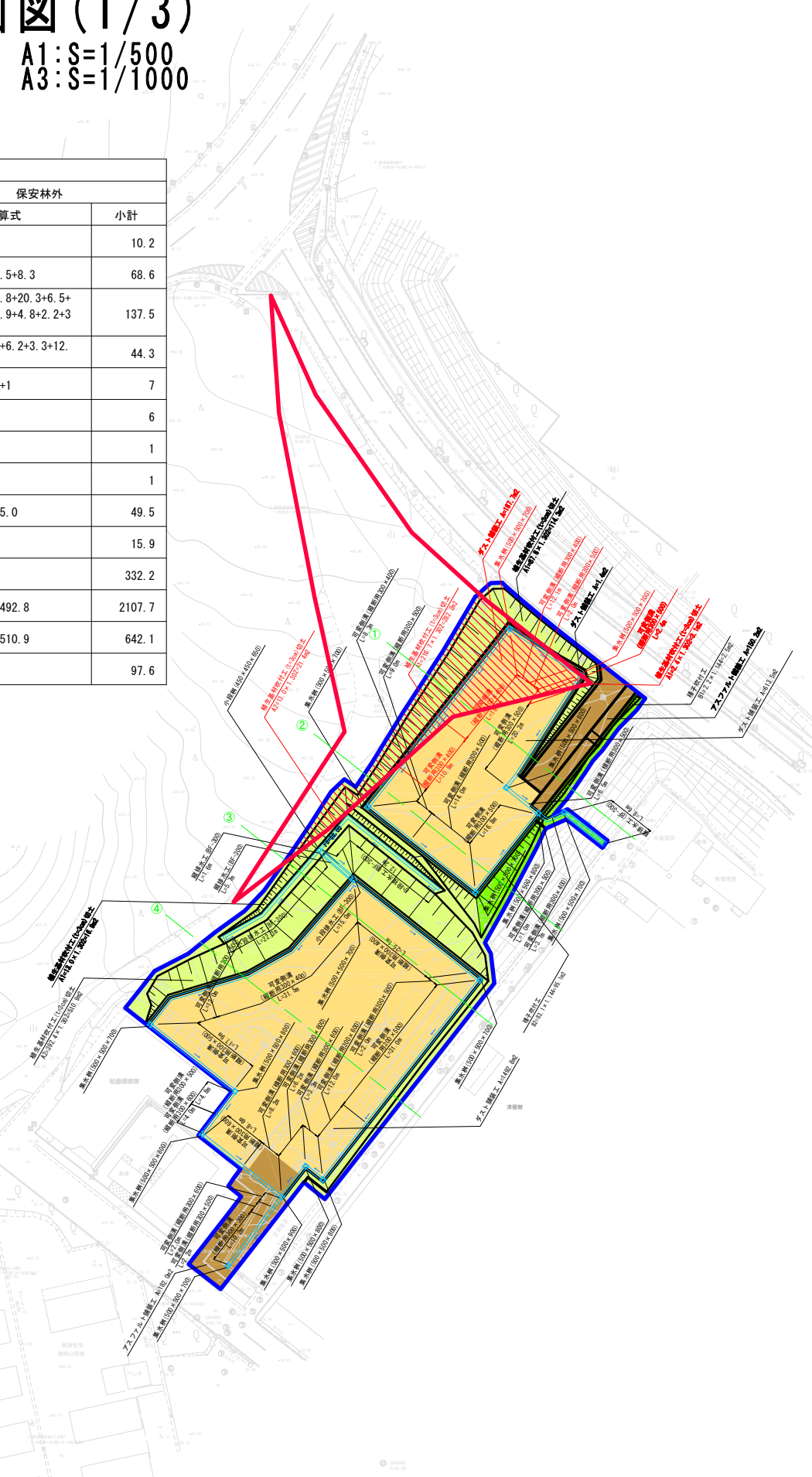
# 牡鹿地区 鮎川浜防災集団移転促進事業 事業計画図兼代替施設計画図(1/3)

A1:S=1/500  
A3:S=1/1000

## 【清崎 公共施設】



工種	規模 (構造)	単位	計	数量			
				保安林内		保安林外	
				計算式	小計	計算式	小計
排水工	側溝	m	10.2		0.0	10.2	10.2
	可変側溝 (縦断用300×300)	m	110.9	12.1+19.3+10.9	42.3	3.7+25.1+31.5+8.3	68.6
	側溝	m	141.9	2.0+2.4	4.4	9.0+14.0+16.8+20.3+6.5+1.0+12.0+17.9+4.8+2.2+3.0+2.0	137.5
	可変側溝 (縦断用300×500)	m	44.3		0.0	4.0+8.6+8.2+6.2+3.3+12.0+2.0	44.3
	集水樹	個	9	1+1	2	1+1+1+1+1+1	7
	集水樹	個	6		0	1+1+1+1+1+1	6
	集水樹	個	1		0	1	1
	小段樹	個	1		0	1	1
	小段排水工 (BF-300)	m	49.5		0.0	12.2+22.3+15.0	49.5
	縦排水工 (BF-300)	m	15.9		0.0	5.7+8.6+1.6	15.9
舗装工	アスファルト舗装工	m <sup>2</sup>	332.2		0.0	150.2+182.0	332.2
	ダスト舗装工	m <sup>2</sup>	2,295.4	187.7	187.7	613.5+1.4+1492.8	2107.7
植生工	植生基材吹付工 (t=3cm)	m <sup>2</sup>	948.8	3.1+21.4+282.2	306.7	114.3+16.9+510.9	642.1
	種子吹付工	m <sup>2</sup>	97.6		0.0	2.5+95.1	97.6



### 凡例

記号	名称
	事業区域
	保安林区域
	解除申請区域
	擁壁工
	舗装工
	舗装工(外舗装)
	排水工
	造成工(切土)
	造成工(切土緑化)
	造成工(盛土緑化)
	残置森林

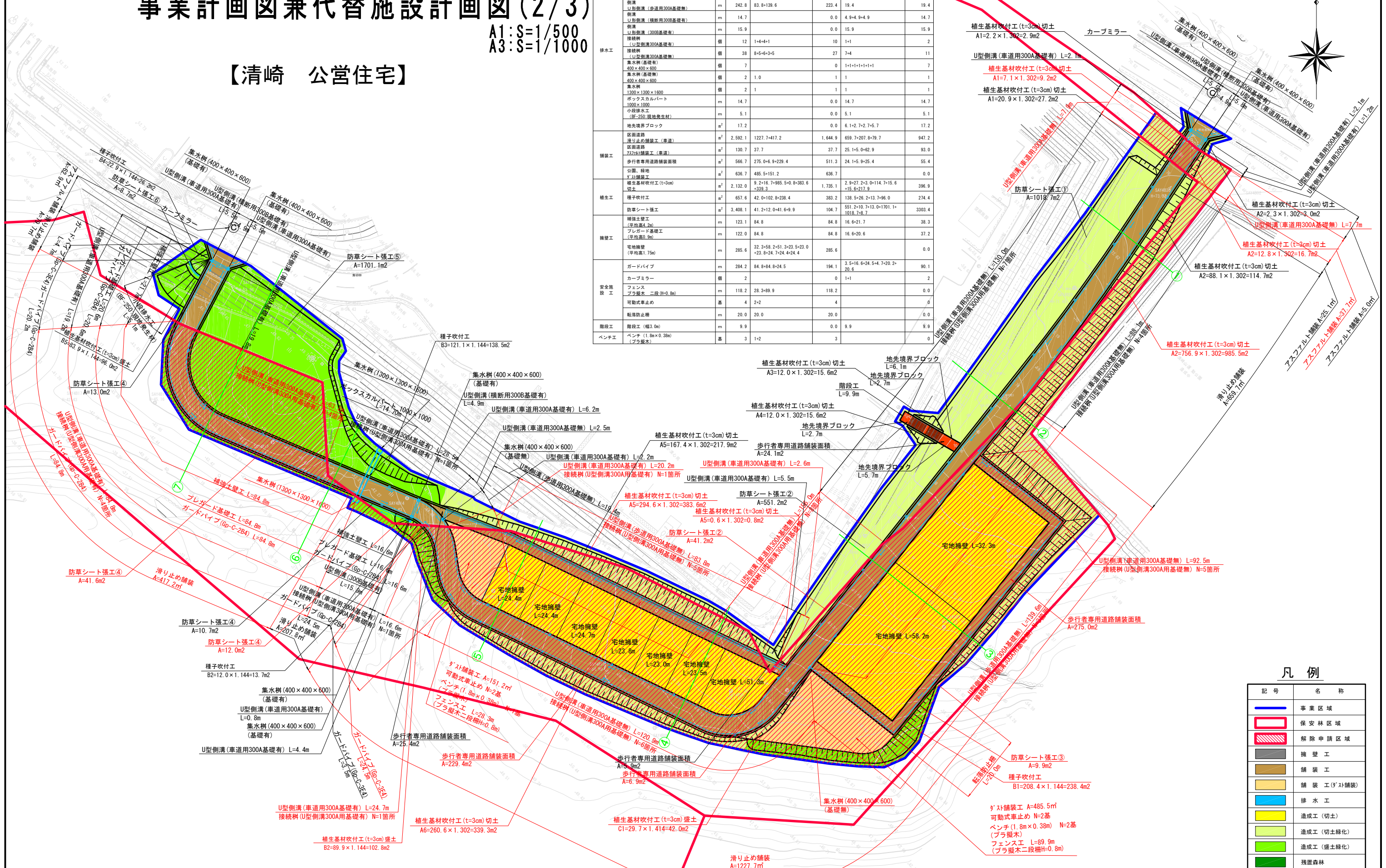


# 牡鹿地区 鮎川浜防災集団移転促進事業 事業計画図兼代替施設設計画図(2/3)

A1:S=1/500  
A3:S=1/1000

【清崎 公営住宅】

工種	規模(構造)	単位	計	保安林内		保安林外	
				計	小計	計	小計
排水工	側溝 (車道用300A基礎有)	m	326.4	2.6+20.2+84.0+74.6+32.2	195.5	5.5+5.8+2.1+1.2+2.1+1.6+1.5	130.9
	側溝 (車道用300A基礎無)	m	605.6	7.9+7.7+92.5+156.0+120.9	385.0	130.0+88.1+2.5	220.6
	側溝 (歩道用300A基礎有)	m	242.8	83.8+139.6	223.4	19.4	19.4
	側溝 (歩道用300A基礎無)	m	14.7		0.0	4.9+4.9+4.9	14.7
	側溝 (橋用300B基礎有)	m	15.9		0.0	15.9	15.9
	側溝 (橋用300B基礎無)	m	15.9		0.0	15.9	15.9
	接続溝 (U型側溝300A用基礎有)	個	12	1+4+4+1	10	1+1	2
	接続溝 (U型側溝300A用基礎無)	個	38	8+5+6+3+5	27	7+4	11
	集水樹 (基礎有)	個	7		0	1+1+1+1+1+1	7
	集水樹 (基礎無)	個	2	1.0	1	1	1
	集水樹 (1300×1300×1000)	個	2	1	1	1	1
	ボックスカルバート (1000×1000)	m	14.7		0.0	14.7	14.7
	小段排水工 (R=250 段地発生材)	m	5.1		0.0	5.1	5.1
	地先境界ブロック	m <sup>2</sup>	17.2		0.0	6.1+2.7+2.7+5.7	17.2
	舗装工	区画道路 滑り止め舗装工 (車道)	m <sup>2</sup>	2,592.1	1,227.7+417.2	1,644.9	659.7+207.8+19.7
区画道路 727mm舗装工 (車道)		m <sup>2</sup>	130.7	37.7	37.7	25.1+5.0+62.9	93.0
歩行者専用道路舗装面積		m <sup>2</sup>	566.7	275.0+6.9+229.4	511.3	24.1+5.9+25.4	55.4
公園、緑地 芝生舗装工		m <sup>2</sup>	636.7	485.5+151.2	636.7		0.0
植生基材吹付工 (t=3cm)		m <sup>2</sup>	2,132.0	9.2+16.7+985.5+0.9+383.6+339.3	1,735.1	2.9+27.2+3.0+114.7+15.6+15.6+217.9	396.9
種子吹付工		m <sup>2</sup>	657.6	42.0+102.8+238.4	383.2	138.5+26.2+13.7+96.0	274.4
防草シート張工		m <sup>2</sup>	3,408.1	41.2+12.0+41.6+9.9	104.7	551.2+10.7+13.0+1701.1+1018.7+8.7	3303.4
補強土壁工 (平均高2.2m)		m	123.1	84.8	84.8	16.6+21.7	38.3
プレキャスト基礎工 (平均高0.9m)		m	122.0	84.8	84.8	16.6+20.6	37.2
宅地擁壁 (平均高1.75m)		m	285.6	32.3+58.2+51.3+23.5+23.0+23.8+24.7+24.4+24.4	285.6		0.0
安全施設工	ガードパイプ	m	284.2	84.8+84.8+24.5	194.1	3.5+16.6+24.5+4.7+20.2+29.6	90.1
	カーブミラー	個	2		0	1+1	2
	フェンス (プラ製木 二段高H=0.8m)	m	118.2	28.3+89.9	118.2		0.0
	可動式車止め	基	4	2+2	4		0.0
	経路防止柵	m	20.0	20.0	20.0		0.0
階段工	階段工 (幅3.0m)	m	9.9		0.0	9.9	9.9
	ベンチ (1.8m×0.38m) (プラ製木)	基	3	1+2	3		0.0



凡例

記号	名称
(Blue outline)	事業区域
(Red outline)	保安林区域
(Hatched)	解除申請区域
(Grey)	擁壁工
(Yellow)	舗装工
(Orange)	舗装工(外舗装)
(Blue)	排水工
(Light Green)	造成工(切土)
(Light Green with dots)	造成工(切土緑化)
(Light Green with dots)	造成工(盛土緑化)
(Dark Green)	残置森林

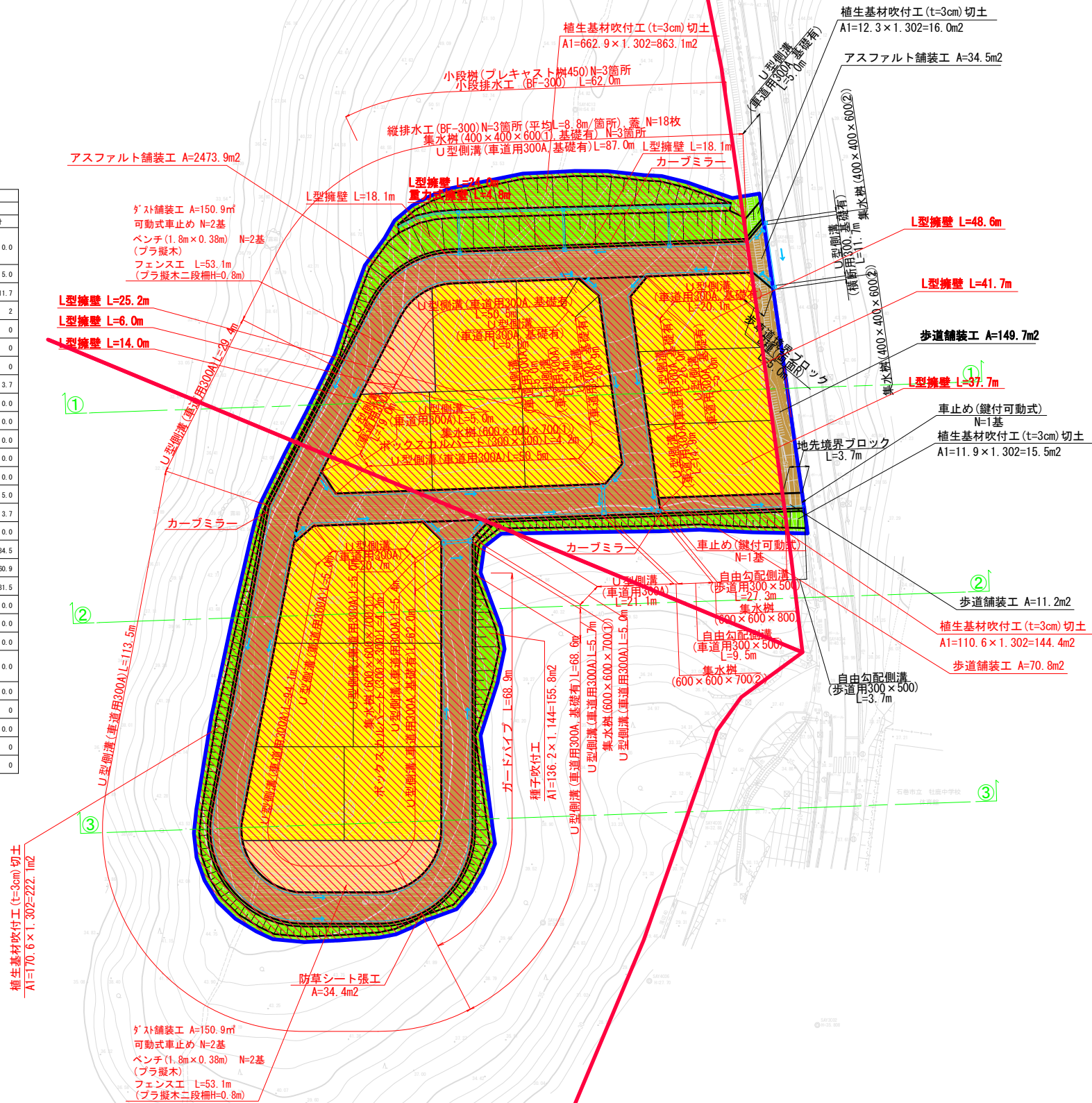
# 牡鹿地区 鮎川浜防災集団移転促進事業 事業計画図兼代替施設設計画図 (3/3)

A1:S=1/500  
A3:S=1/1000

## 【牡鹿中学校前】



工種	規模(構造)	単位	数量			
			計	保安林内	保安林外	小計
排水工	側溝 U形側溝(車道用300A)	m	404.7	21.1+113.5+29.4+19.0+5.0+50.5+5.0+5.4+14.9+20.7+5.0+94.1+5.4+5.0+5.7+5.0	404.7	0.0
	側溝 U形側溝(車道用300A基礎有)	m	356.1	20.1+5.0+26.0+26.9+50.5+5.0+87.0+68.6+62.0	351.1	5.0
	側溝 U形側溝(横断用300A基礎有)	m	11.7		0.0	11.7
	集水樹 400×400×600	個	2.0		0	2
	集水樹 400×400×600基礎有	個	3.0		3	0
	集水樹 600×600×700	個	4.0	1+1+1+1	4	0
	集水樹 600×600×800	個	1.0	1	1	0
	自由勾配側溝 (歩道用300×500)	m	31.0	27.3	27.3	3.7
	自由勾配側溝 (車道用300×500)	m	9.5	9.5	9.5	0.0
	縦排水溝(BF-300)	m	26.4	26.4	26.4	0.0
	小段排水工(BF-300)	m	62.0	62.0	62.0	0.0
	小段樹 450×450×650	m	3.0	3.0	3.0	0.0
	ポツクスカルバート 300×300	m	8.4	4.2+4.2	8.4	0.0
	歩道境界ブロック B群(両面設)	m <sup>2</sup>	5.0		0.0	5.0
	地先境界ブロック	m <sup>2</sup>	3.7		0.0	3.7
舗装工	公園、緑地 グラスト舗装工	m <sup>2</sup>	301.8	150.9+150.9	301.8	0.0
	グラスト舗装工	m <sup>2</sup>	2,508.4	2,473.9	2,473.9	34.5
植生工	歩道舗装工	m <sup>2</sup>	231.7	70.8	70.8	160.9
	植生基材吹付工(t=3cm)切土	m <sup>2</sup>	1,261.1	863.1+222.1+144.4	1,229.6	31.5
	種子吹付工	m <sup>2</sup>	155.8	155.8	155.8	0.0
擁壁工	防草シート張工	m <sup>2</sup>	34.4	34.4	34.4	0.0
	重力式擁壁 (平均高1.5m)	m	4.8	4.8	4.8	0.0
安全施設工	L型擁壁 (平均高1.75m)	m	233.4	18.1+24.0+18.1+25.2+6.0+14.0+48.6+41.7+37.7	233.4	0.0
	ガードパイプ	m	68.9	68.9	68.9	0.0
	カーブミラー	個	3.0	1+1+1	3	0
	フェンス工 フラ擬木二段(t=0.8m)	m	106.2	53.1+53.1	106.2	0.0
ベンチ工	車止め(鍵付可動式)	基	5.0	2+2+1	5	0
	ベンチ(1.8m×0.38m) (プラ擬木)	基	4.0	2+2	4	0



### 凡例

記号	名称
<span style="border: 1px solid blue; display: inline-block; width: 10px; height: 10px;"></span>	事業区域
<span style="border: 1px solid red; display: inline-block; width: 10px; height: 10px;"></span>	保安林区域
<span style="background-color: yellow; border: 1px solid black; display: inline-block; width: 10px; height: 10px;"></span>	解除申請区域
<span style="background-color: gray; border: 1px solid black; display: inline-block; width: 10px; height: 10px;"></span>	擁壁工
<span style="background-color: brown; border: 1px solid black; display: inline-block; width: 10px; height: 10px;"></span>	舗装工
<span style="background-color: orange; border: 1px solid black; display: inline-block; width: 10px; height: 10px;"></span>	舗装工(グラスト舗装)
<span style="background-color: blue; border: 1px solid black; display: inline-block; width: 10px; height: 10px;"></span>	排水工
<span style="background-color: yellow; border: 1px solid black; display: inline-block; width: 10px; height: 10px;"></span>	造成工(切土)
<span style="background-color: lightgreen; border: 1px solid black; display: inline-block; width: 10px; height: 10px;"></span>	造成工(切土緑化)
<span style="background-color: green; border: 1px solid black; display: inline-block; width: 10px; height: 10px;"></span>	造成工(盛土緑化)
<span style="background-color: darkgreen; border: 1px solid black; display: inline-block; width: 10px; height: 10px;"></span>	残置森林